

令和7年度

事業報告書

社会福祉法人高畠町社会福祉協議会

令和7年度事業報告

総括

日本の人口は、平成20年を境に減少の一途をたどり、急速に進行しています。山形県の人口は、令和7年5月1日時点の推計人口で99万9378人となり、100万人を割り込みました。当町においても、年間の出生数が90人前後にまで減少しており、令和6年には「消滅可能性自治体」に追加されています。急速な少子化と高齢化を背景に、地域におけるつながりの希薄化や孤立・孤独の問題などが顕在化し、気候変動による災害の頻発化・激甚化なども相まって、地域福祉を取り巻く課題は複雑化・多様化しています。

こうした中、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、地域住民が主体的に参加し福祉関係者や企業、行政など多様な主体と連携しながら、お互いにサポートしあえる地域づくりが必要です。本会では、これまで多くの自治会に参加いただき、地域支え合いのしくみづくりに取り組んできました。特に、小地域見守りネットワーク推進事業の「地域支え合いマップづくり」は、永年取り組んできた実績が認められ、昨年11月の全国社会福祉大会において、優良社協活動として全国社会福祉協議会会長表彰を受賞、一昨年度の山形県民福祉大会における大会会長表彰に続く栄誉となりました。

令和7年度は社協法人化60周年の節目にあたり、高畠町町村合併70周年記念に併せ、「気づき つながり 支え合う 笑顔にあふれる まちづくりを推進しよう」をテーマとした第12回高畠町社会福祉大会を開催しました。福祉活動に顕著な功績があった41個人・団体の方を顕彰するとともに、地域住民一人ひとりが主体性を持ち、地域の多様な主体と連携・協働しながら、誰もが安心して暮らし続けられる地域社会を目指していくための大会宣言を採択しました。

新型コロナウイルス感染症の影響により実施された生活福祉資金特例貸付の償還は、令和7年1月からすべての世帯が対象となりました。物価高騰の長期化や地域経済の不安定化など、住民生活を取り巻く環境が一層厳しさを増す中で、貸付フォローアップ支援事業を通して借受世帯の生活状況の把握に努めるとともに、未だ生活に困窮する世帯の償還免除手続きや償還猶予申請、他制度へのつなぎなど、その状況に応じて適切にサポートを行いながら、再び生活困窮に陥ることのないようきめ細やかな支援を実施しました。

国においては、「地域共生社会の実現」に向け、分野を越えて相談や支援をつなぎ、複合的な課題にも対応できる体制づくりを目指しており、社協に求められる役割も一層重要性を増しております。こうした動向を踏まえ、今後も地域の多様な主体とのつながりを一層強化し、誰もが支え手・受け手となる関係性の中で安心して暮らし続けることができる地域づくりを進めてまいりますので、引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、事業運営にご協力いただきました関係機関・団体、善意銀行への預託、社会福祉基金の造成を始め、各種のボランティア活動に参加ご協力いただきました法人並びに町民の皆様には厚く御礼を申し上げます。

令和8年6月2日

社会福祉法人高畠町社会福祉協議会
会 長 島 倉 静 夫

法人管理運営

令和7年度理事会・監事会並びに評議員会、専門委員会等の開催状況

1. 理事会

- | | | |
|-----|----|--|
| 第1回 | 期日 | 5月29日 |
| | 議案 | <ul style="list-style-type: none">・令和6年度事業報告について・令和6年度収支決算について・評議員選任・解任委員会委員の選任について・評議員候補者の選定について・理事候補者の選定について・監事候補者の選定について・高島町社会福祉基金運営委員会委員の選任について・評議員選任・解任委員会の招集について・令和7年度第1回評議員会(定時評議員会)の招集について |
| 第2回 | 期日 | 6月16日 |
| | 議案 | <ul style="list-style-type: none">・会長の選定について・副会長の選定について・常務理事の選定について・苦情解決第三者委員の選任について |
| 第3回 | 期日 | 10月16日 |
| | 議案 | <ul style="list-style-type: none">・第12回高島町社会福祉大会被表彰者案について・指定訪問介護事業運営規程の一部変更について・指定居宅介護事業運営規程の一部変更について・指定居宅介護支援事業運営規程の一部変更について |
| 第4回 | 期日 | 3月12日 |
| | 議案 | <ul style="list-style-type: none">・理事候補者の選定について・苦情解決第三者委員の選任について・たすけあい資金の欠損処分について・職員の給与に関する規程の一部変更について・嘱託職員及び臨時職員の雇用と就業に関する規程の一部変更について・パートタイム職員就業規則の一部変更について・令和8年度役員等賠償責任保険契約の締結について・令和8年度事業計画案について・令和8年度収支予算案について・令和7年度第2回評議員会の招集について・経理規程の一部変更について |
| 第5回 | 期日 | 3月27日(決議の省略) |
| | 議案 | <ul style="list-style-type: none">・常務理事の選定について |

2. 評議員会

- | | | |
|-----|----|---|
| 第1回 | 期日 | 6月16日 |
| | 議案 | <ul style="list-style-type: none">・令和6年度事業報告について・令和6年度収支決算について・理事の選任について・監事の選任について |
| 第2回 | 期日 | 3月26日 |
| | 議案 | <ul style="list-style-type: none">・理事の選任について・令和8年度事業計画について・令和8年度収支予算について |

3. 監事会

- 第1回 期 日 5月26日
議 案 ・令和6年度の業務執行、財産の状況並びに会計収支決算の監査
- 第2回 期 日 10月23日
議 案 ・令和7年度上期(4~9月)の業務執行、会計監査

4. 三役会

- 期 日 毎月開催
内 容 ・行事打合せ
・事業企画、検討、事業実績状況報告
参加者 会長、副会長、常務理事、事務局長

5. 特別三役会

- 期 日 5月19日、10月2日、3月2日
内 容 ・理事会、評議員会付議事項等の検討 他
参加者 会長、副会長、常務理事、事務局長、係長

6. 評議員選任・解任委員会

- 第1回 期 日 6月2日
議 案 ・評議員の選任について

7. 地域福祉委員会

- 第1回 期 日 2月25日
協 議 ・第5次地域福祉活動計画の評価について
・令和8年度事業計画(素案)について

8. 高畠町社会福祉基金運営委員会

- 期 日 6月5日
内 容 ・社会福祉基金管理状況について

9. 苦情解決第三者委員会

※虐待防止委員会・身体拘束等適正化委員会 併催

- 期 日 3月17日
報 告 ・苦情受付・対応状況について
・虐待防止のための取組み状況について
・身体拘束等適正化のための取組み状況について

10. 役員研修会(市町村社会福祉協議会会長会議参加)

- 期 日 9月26日
場 所 山形市 山形グランドホテル
参加者 会長、常務理事、事務局長
内 容 ・県社協からの協議事項について
・講演 他

11. 職員全体研修会

- 期 日 3月5日
場 所 老人福祉センター
参加者 役員2名、職員35名 計37名
内 容 職員向け倫理研修会
講 師 社会保険労務士法人堀越事務所 代表 堀越俊一郎 氏

12. 県社会福祉法人指導監査

期 日 12月19日
場 所 老人福祉センター
対 象 法人運営及び会計
監査員 置賜総合支庁地域保健福祉課

13. 居宅介護支援事業所運営指導

期 日 3月6日
場 所 老人福祉センター
対 象 高畠ふれあいケアセンター(居宅介護支援)
監査員 高畠町福祉課

14. 山形労働局ヒアリング

期 日 11月21日
場 所 オンライン
内 容 パートタイム・有期雇用労働法に基づく調査

15. 消防立入検査

期 日 4月22日
場 所 老人福祉センター
内 容 消防対象物に係る消防立入検査

16. 通所型サービスA事業所協議

期 日 2月4日
場 所 高畠町役場
内 容 通所型サービスA事業利用状況について 他

17. 感染予防・まん延防止委員会

第1回 期 日 1月27日
協 議 感染症・食中毒の予防及びまん延防止のための指針の遵守について
第2回 期 日 3月23日
協 議 次年度の委員会及び研修・訓練実施計画について

18. 外部監査

顧問契約先 税理士法人豊
決算監査 期 日 5月22日
内 容 業務執行状況決算監査
中間監査 期 日 10月20日
内 容 業務執行状況中間監査
定例監査 毎月訪問による会計監査

19. 事業管理者等ミーティング

毎月開催

20. 業務継続計画(BCP)訓練

期 日 2月17日
内 容 机上訓練 他

21. 老人福祉センター等改修工事

老朽化等に伴う老人福祉センター施設の各所修繕を行った。
(正面入口自動ドア取替工事及び扉交換工事)

22. 基金造成状況

<社会福祉基金>

(1)令和7年度積立額	90,000円 (寄付金2件)
(2)令和7年度取崩額	0円
(3)受取利息	81,713円
(4)令和7年3月31日現在の額	44,804,771円
(5)令和8年3月31日現在の額	44,976,484円 ((1)+(3)+(4)-(2))

<役員名簿>

令和8年3月31日現在

役職	氏名	地区	役職	氏名	地区
会長	島倉 静夫	屋代	理事	木村 達彦	高島
副会長	木村 忠広	糠野目	"	横山 育子	和田
"	御田 伸一	屋代	"	齋藤 好太郎	二井宿
常務理事	雲井 光	和田	"	鈴木 智香子	福祉課長
理事	本田 香奈子	高島	監事	鈴木 誠市	糠野目
"	武田 浩司	高島	"	山木 利一	亀岡
以上 理事 10名 監事 2名					

1. 生活支援に関する活動

(1)ふれあい福祉センター設置事業

①ふれあい総合相談事業

- ・困りごと相談 月曜日～金曜日
- ・生活サポート相談 月曜日～金曜日
- ・法律相談 毎月第4水曜日

※同時開設(場所の提供)

- ・人権相談 毎月第1水曜日
※～R7.7月まで第1、3水曜日
- ・行政相談 毎月第2水曜日

②ふれあい総合相談事業相談員

- ・困りごと相談 社協職員
- ・生活サポート相談 相談支援員
- ・法律相談 阿部法律事務所 阿部哲弁護士

人権擁護相談員、行政相談員

③ふれあい相談件数	187 件(前年比+20 件)	2,150 分(前年比-383 分)
・困りごと相談	134 件	1,760 分
連絡調整他	53 件	390 分
・法律相談	41 件(前年比+3 件)	907 分(前年比-58 分)

※困りごと相談には、生活資金にかかる相談及び連絡調整を含む。

相談内訳	困りごと相談		法律相談	
	件数	時間(m)	件数	時間(m)
生計	51	915	0	0
年金	1	40	0	0
職業・生業	0	0	0	0
住宅	0	0	2	25
家族	0	0	2	60
結婚・離婚	0	0	5	140
健康保健衛生	0	0	0	0
医療	0	0	0	0
精神保健	0	0	0	0
人権・法律	1	10	3	65
財産	1	5	15	304
借金等金銭	63	440	13	273
事故	0	0	1	40
高齢者福祉	0	0	0	0
障がい福祉	0	0	0	0
児童福祉	1	120	0	0
教育・青少年	0	0	0	0
苦情	0	0	0	0
福祉サービス	0	0	0	0
その他	16	230	0	0
合計	134	1760	41	907

(2)生活困窮者自立支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業や失業等で生活に困窮された方の特例貸付償還相談窓口としても対応した。

- 実施機関名称 : 東置賜地域社協共同体
- 相談機関名称 : 東置賜地域生活自立支援センター
- 相談支援員配置人数 : 2名
- 開設日 : 月曜日～金曜日 常時対応

① 自立相談支援事業(※特例貸付償還相談含)

相談者数合計	187 人		
新規相談者数	64 人		
継続相談者数	123 人		
相談延対応件数	850 件	(前年比 +67 件)	対応時間 12,267 分
新規件数	152 件		対応時間 4,276 分
継続件数	698 件		対応時間 7,991 分
連絡調整他件数	462 件		対応時間 4,876 分
プラン作成件数	6 件	(前年比 +1 件)	

② 住居確保給付金

離職又は減収等により経済的に困窮し、住居を失うおそれのある方に対し、家賃相当分の給付金を支給することにより、住居及び就労機会の確保に向けた相談支援を行った。

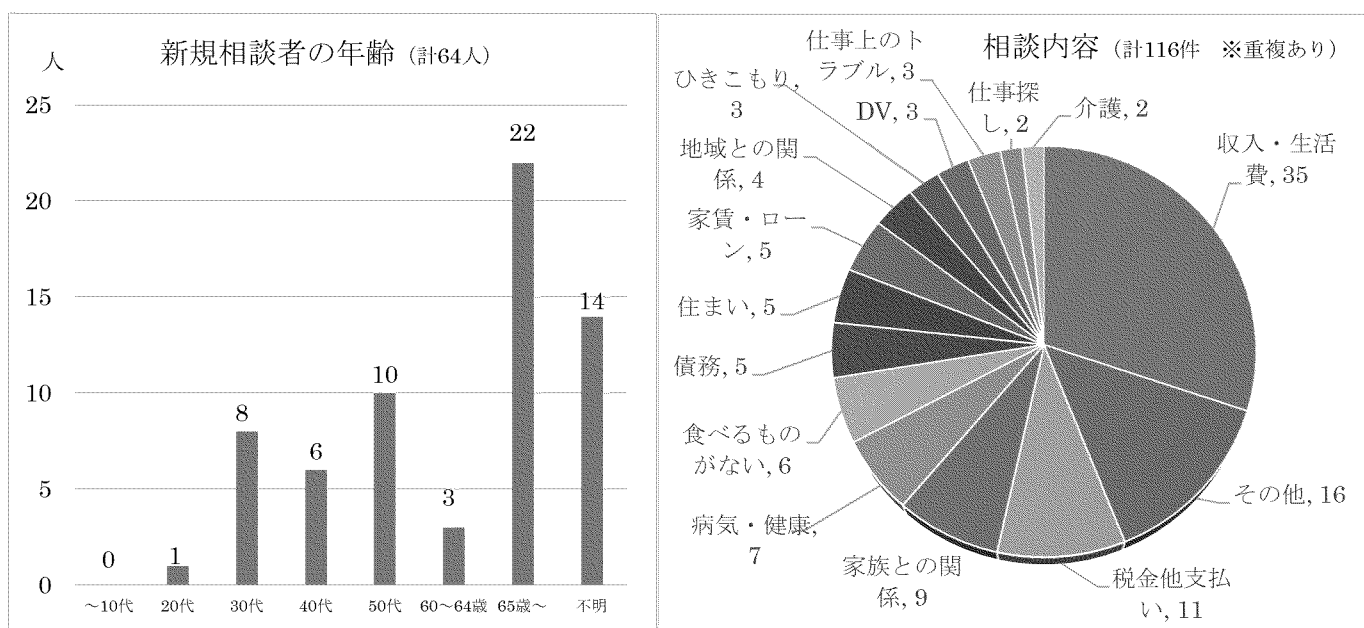
相談延件数 6 件

③ 支援調整会議

高島町:毎月第4火曜日定例で開催(9回開催)

(構成員:県担当課長補佐、町福祉課地域福祉係長、ハローワーク就職支援ナビゲーター、NPO 法人きらりよじまネットワーク就労準備支援員、県労働者福祉協議会相談員、高島町主任相談支援員、相談支援員、貸付フォローアップ支援員)

川西町:2回開催



④高島町生活困窮者自立支援会議の開催

生活支援に関わる役場関係課及び生活困窮者自立相談支援に関わる関係団体等との連携強化を図るため、生活困窮者自立支援会議を組織化し、会議を開催した。

期 日 9月25日、2月24日

構成員 県担当課長補佐、ハローワーク就職支援ナビゲーター、高島町(福祉課地域福祉係長、税務課係長、上下水道課係長、地域包括支援センター社会福祉士・保健師)、NPO 法人きらりよじまネットワーク就労準備支援員、県労働者福祉協議会相談員、NPO 法人 With 優学習支援コーディネーター、高島社協(事務局長、主任相談支援員、相談支援員、貸付フォローアップ支援員)

⑤他機関との連携状況

置賜総合支庁地域保健福祉課、ハローワーク、NPO 法人(きらりよじまネットワーク、With 優、かたくりの会)、県労働者福祉協議会、高島町(福祉課、健康子育て課、町民課、水道課、税務課、地域包括支援センター)、町民生委員児童委員協議会、人権擁護委員、居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、基幹相談支援センター、障害者就労支援事業所、障害者就労・生活支援セン

ター、地域定着支援センター、グループホーム、有料老人ホーム、消費生活センター、東北電力、NTT、保健所、医療機関、警察署、法律事務所、要保護児童対策地域協議会、若者居場所、一般企業、県外福祉事務所、地区社協、山形県社会福祉協議会

⑥東置賜地域社協共同体の運営会議・研修

受託業務の遂行にあたり、共同体構成員の川西町社会福祉協議会と、運営委員会並びに職員資質向上を図るための研修を開催した。

担当職員研修会

期 日 3月27日
場 所 オンライン開催
出席者 高島社協 主任相談支援員、相談支援員、貸付フォローアップ支援員
川西社協 相談支援員2名

運営委員会

期 日 2月27日
場 所 高島社協
出席者 高島社協 事務局長、生活支援室長(主任相談支援員)
川西社協 次長(相談支援員)

〈会議・研修等〉

期日	内容	場所	出席・参加
国が定める相談員研修会			
9月29日	生活困窮者自立支援制度人材養成研修	山形県庁	相談支援員
県及び県社協等主催の各種研修会			
7月18日	置賜地域自殺対策推進研修会	置賜総合支庁	主任相談支援員
8月28日	居住支援に係る置賜管内市町・社会福祉協議会情報交換会	南陽市交流プラザ蔵楽	主任相談支援員 相談支援員
10月27日	再犯防止事務担当者会議及び研修会	オンライン開催	主任相談支援員 相談支援員 貸付フォローアップ支援員
11月11日	ひきこもり相談支援者研修 基礎研修	オンライン開催	主任相談支援員 相談支援員 貸付フォローアップ支援員
12月2日	置賜地域精神保健関係者研修会	オンライン開催	主任相談支援員 相談支援員 貸付フォローアップ支援員
12月12日	生活保護・生活困窮者自立支援制度関係機関ネットワーク会議	置賜総合支庁 西置賜地域振興局	主任相談支援員
その他会議・情報交換会等への参加状況			
4月28日	生活困窮者自立支援制度支援員のためのガイドブック活用説明会	オンライン開催	主任相談支援員 相談支援員 貸付フォローアップ支援員
5月15日	山形県主任相談支援員連絡会	オンライン開催	主任相談支援員
5月19日	高島町要保護児童対策地域協議会個別ケース検討会	高島町役場	主任相談支援員
5月29日	山形県発達障がい支援センター研修会	オンライン開催	主任相談支援員 相談支援員 貸付フォローアップ支援員
6月27日	支援ツール活用セミナー	オンライン開催	主任相談支援員 相談支援員 貸付フォローアップ支援員
7月16日	置賜地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	米沢公共職業安定所	主任相談支援員

9月11日	就労支援セミナー	オンライン開催	主任相談支援員 相談支援員 貸付フォローアップ 支援員
11月28日	山形県地域生活定着支援センター・ネットワーク 会議	置賜総合支庁	主任相談支援員
12月2日	置賜地域精神保健関係者研修会	オンライン開催	主任相談支援員 相談支援員 貸付フォローアップ 支援員
1月20日	自殺未遂者支援研修会	オンライン開催	主任相談支援員 相談支援員 貸付フォローアップ 支援員
1月21日	誰でもスマホサービス変更説明会	オンライン開催	主任相談支援員 相談支援員 貸付フォローアップ 支援員
3月18日	第2回高畠町ひきこもり支援プラットフォーム会議	高畠町役場	主任相談支援員
3月19日	高畠町自殺対策推進協議会	高畠町役場	主任相談支援員
3月26日	主任相談支援員連絡会	オンライン開催	主任相談支援員

(3)生活福祉資金貸付事業

低所得者、障がい者、または高齢者の経済的自立及び生活意欲の助長促進、並びに社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるよう、県社協の委託を受け以下の通り貸付事業を行った。

〈本則実績〉

申請件数:4件 申請取下げ:0件

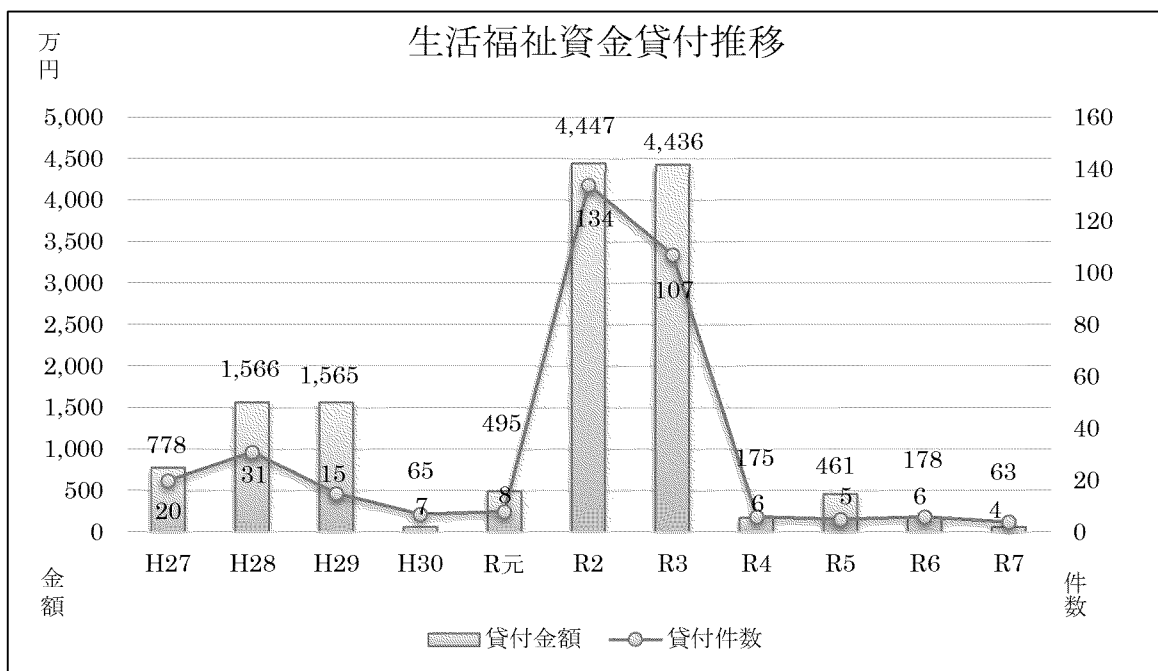
単位:円

資金の種別		申請		決定	
		件数	金額	件数	金額
総合支援資金	生活支援費	0	0	0	0
	住宅入居費	0	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0	0
福祉資金	福祉費	1	300,000	1	300,000
	緊急小口資金	2	126,000	2	126,000
教育支援資金	教育支援費	1	205,000	1	205,000
	就学支度費	0	0	0	0
合計		4	631,000	4	631,000

〈本則3カ年の貸付状況〉

年度	申請		貸付	
	件数	金額	件数	金額
R7年度	4	631,000	4	631,000
R6年度	6	1,819,000	6	1,819,000
R5年度	5	4,611,000	5	4,611,000

※特例貸付:令和4年9月終了



本則貸付償還状況

資金の種別	貸付件数	貸付金額	貸付利息	償還額	未償還額 貸付利息含む	未償還額 貸付利息含む のうち滞納額	延滞利息	残金 延滞利息含む
離職者支援資金	1	2,400,000	255,000	2,066,200	588,800	588,800	2,293,104	2,881,904
総合支援資金	8	3,307,000	138,171	1,763,416	1,681,755	1,592,227	1,469,689	3,151,444
福祉費	15	9,126,000	208,850	5,867,870	3,466,980	1,495,693	2,468,067	5,935,047
緊急小口	10	819,000	0	426,740	392,260	355,730	461,115	853,375
教育支援資金	101	87,367,070	0	40,702,183	46,664,887	8,107,987	978,968	47,643,855
合計	135	103,019,070	602,021	50,826,409	52,794,682	12,140,437	7,670,943	60,465,625

※福祉資金には、旧制度(更生資金技能習得費、住宅資金、生活資金、療養介護資金)を含む。

※教育支援資金には、旧制度(就学資金)を含む。

※教育支援資金修学費、就学支度費の重複貸付は2件と計数する。

※未償還額(貸付利息)には償還期限到来前の貸付を含む。

※未償還額(貸付利息)には総合支援資金分割交付未交付分は含まない。

コロナ特例貸付償還状況

資金の種別	決定 件数	現貸付 件数	決定金額	現貸付金額	償還額	未償還額	未償還額の うち滞納額	延滞利息	残金 延利含む
総合支援資金	120	55	67,700,000	31,000,000	3,841,740	27,158,260	3,474,250	0	27,158,260
緊急小口	106	29	20,080,000	5,600,000	1,711,080	3,888,920	3,730,330	113,176	4,002,096
合計	226	84	87,780,000	36,600,000	5,552,820	31,047,180	7,204,580	113,176	31,160,356

※未償還額(貸付利息)には償還期限到来前の貸付を含む。

※未償還額(貸付利息)には総合支援資金分割交付未交付分は含まない。

(4)生活福祉資金貸付フォローアップ支援員設置事業

新型コロナウイルス感染拡大に伴う生活福祉資金特例貸付の借受人に対し、生活状況等を確認すると共に、支援が必要と考えられる世帯に対して、償還相談等の案内発送、免除・猶予申請手続き支援、自宅訪問等を行い、関係機関と連携しながら、生活再建を図るための支援を行った。

フォローアップ支援内容

来所面談	11	文書郵送	104	関係機関紹介	4	免除申請支援	1
自宅訪問	37	メール	6	猶予申請支援	0		
電話対応	247	SMS等	59	猶予延長支援	9	計	478

貸付件数 226 件

償還開始	226
償還免除	116
償還猶予	8
償還完済	26

免除要件: 住民税非課税世帯、生活保護受給世帯、障がい者世帯、自己破産、死亡等
 猶予理由: 収入減、多重債務等

償還対象	84
うち滞納あり	67
うち滞納なし	17

※償還猶予 8 件含
 滞納理由: 収入減、多重債務等

(5)たすけあい資金貸付事業

低所得世帯の一時資金として、無利子で貸付を行った。

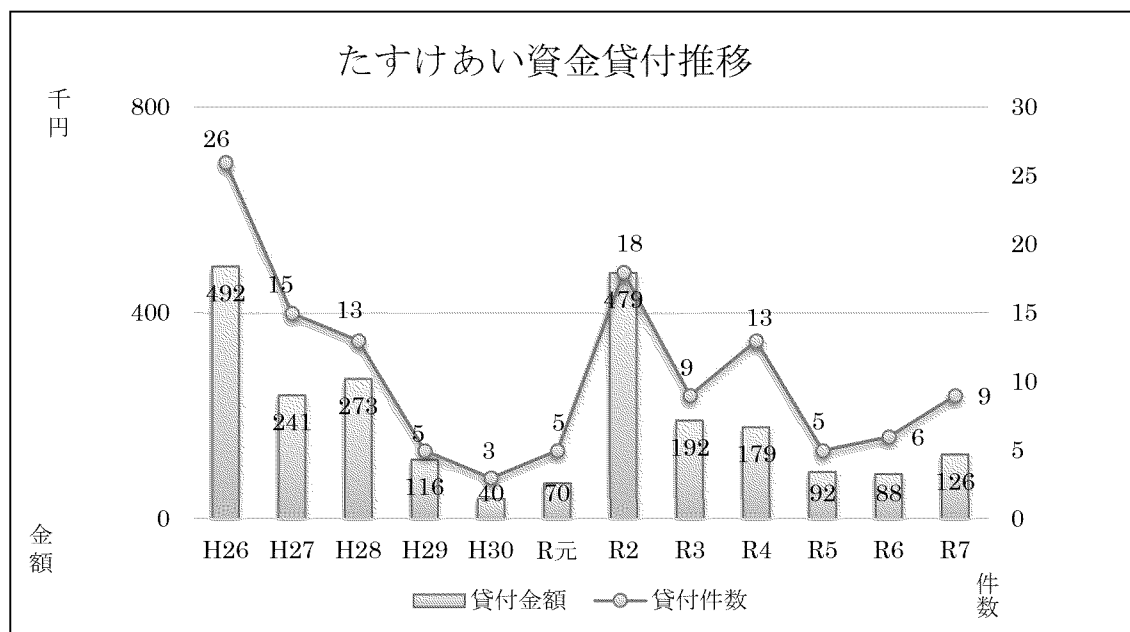
- ・貸付件数 9 件
- ・貸付金額 126,000 円

〈3カ年の貸付状況〉 単位:円

年度	貸付件数	金額
R7 年度	9	126,000
R6 年度	6	88,000
R5 年度	5	92,000

〈償還状況〉 単位:円

年度	完済件数	完済金額	償還継続中の償還済額	未償還件数	未償還金額
R7 年度	9	126,000	0	0	0
過年度	3	9,000	5,000	6	174,000
R7 年度欠損処分				1	30,000



〈会議・研修等〉

期日	内容	場所	出席・参加
4月25日	生活福祉資金貸付事業業務委託契約にかかる説明会	オンライン開催	事務局 3 名 貸付フォローアップ支援員
7月1日	第1回フォローアップ支援連絡会議	県自治会館	事務局 1 名

7月1日	生活福祉資金担当者会議	県自治会館	事務局1名 貸付フォローアップ 支援員
10月7日	生活福祉資金貸付事業のデジタル化に関する 説明会	オンライン	事務局2名 貸付フォローアップ 支援員
11月7日	生活福祉資金担当者研修会	協同組合山形流通団地	事務局1名 貸付フォローアップ 支援員
11月26日	第2回フォローアップ支援連絡会議	オンライン	事務局2名 貸付フォローアップ 支援員
3月3日	第3回フォローアップ支援連絡会議	オンライン	事務局2名 貸付フォローアップ 支援員

(6)福祉サービス利用援助事業(平成27年4月より基幹的社協設置)

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等が自立した地域生活を送れるよう福祉サービスの利用支援を行った。

- ・利用者 6名 ※令和8年3月31日現在
- ・生活支援員の配置 1名
- ・対応件数、時間 379件 8,718分

事業問合せ、契約関連	8件	410分
生活支援員、専門員、事務局対応	371件	8,308分

〈会議・研修等〉

期日	内容	場所	出席・参加
4月25日	市民後見人養成研修に係る説明会	オンデマンド配信	専門員2名
6月9日	基幹的社会福祉協議会専門員連絡会議	協同組合山形流通団地	専門員1名
6月25日	山形県市町村長申立てに関する研修会	オンライン開催	専門員2名
8月27日	法人後見実施団体養成研修 初任者研修	オンライン開催	専門員2名
9月9日	業務委託費変更に伴う説明会	オンライン開催	専門員1名
12月4日	専門員実務研修会	協同組合山形流通団地	専門員1名
3月18日	福祉サービス利用援助事業生活支援員研修会	老人福祉センター	専門員2名 生活支援員1名 貸付フォローアップ 支援員

(7)経済的困窮者緊急支援事業

経済的困窮世帯への緊急一時的な家計支援として食糧支給を行った。

- ・支援件数 32件 (前年比 -2件)

(8)生活困窮者のための就労体験事業

長くひきこもりにあった方や心身に不安を抱える方が、社会性を学び就労の意欲を高めることが出来るよう就労体験事業を設置した。

(9)災害見舞金贈呈事業

災害に遭われた世帯に見舞金を贈呈した。

・災害見舞金 1 件(前年 2 件)

6 月 12 日(下町 全焼)

2. 地域支え合いのしくみ作り

(1)生活支援体制整備事業(町委託事業)

住み慣れた地域の中で、地域との関係性や信頼関係を維持しながら尊厳ある生活が続けられるよう必要な仕組みづくりに取り組んだ。

①生活支援コーディネーターの配置

第 1 層生活支援コーディネーター 1 名

第 2 層生活支援コーディネーター 3 名

②日常生活支援の仕組みづくり

◇地域の茶の間通所方法実態調査

地域の茶の間に通所する際のデマンド交通利用が困難となったことを受け、利用者の通所方法の実態を探り、影響を受けている人を把握した。

期 間 6 月 13 日～6 月 19 日

◇町内福祉事業者の意向調査、意見交換

町の福祉課題解決に向けた公益活動の働きかけとして町内福祉事業所に対し意向調査、意見交換を行った。

調査法人:社会福祉法人松風会、社会福祉法人ゆい三友、株式会社セスナー

◇送迎ボランティアスタッフの呼びかけ

送迎ボランティアスタッフを呼びかけ、各地区において地域住民による移動支援が開始された。

高島地区:協力者 4 名 二井宿地区:協力者 2 名 屋代地区:協力者 4 名(茶の間スタッフ含) 和田地区:茶の間スタッフ 3 名 糠野目地区:協力者 3 名(茶の間スタッフ含)

◇安全運転講習会の開催

期 日 10 月 27 日

会 場 高島地区総合交流プラザ

内 容 講話「事故のリスクを減らそう」

講 師 南陽警察署交通課交通係 平晃夫氏

参 加 21 名

◇生活課題実態調査

和田地区において単身高齢者を中心に、訪問による日常生活に関するアンケート調査を実施した。

期 間 8 月～9 月

◇移動支援ボランティアの立ち上げ支援

通院に限定した亀岡外出サポート隊による移動支援ボランティアの立ち上げを支援した。

◇福祉なんでも相談会の開催

各地区の社会施設を活用したアウトリーチの手法により、要援護者の早期発見や新たなネットワークの構築のために開催した。

糠野目地区 2 月 18 日

◇地域ケア個別会議への参加

会議に参加し、通いの場への参加を求めている高齢者等に対して、地域の茶の間やふれあいサロンに関する情報の提供や、傾聴ボランティア活動の案内を行うとともに、地域の生活支援ニーズの把握に努めた。

期 日 6 月 19 日、7 月 24 日、8 月 21 日、9 月 18 日、10 月 8 日、10 月 23 日、12 月 18 日、1 月 22 日、2 月 5 日、2 月 19 日、3 月 19 日(計 10 回参加)

◇地域ケア推進会議・生活支援体制整備協議会(第1層協議体)への参加
会議に参加し、生活支援体制整備事業の推進状況についての報告を行った。

期日 10月22日、3月18日(計2回参加)

③第2層協議体の設置・運営

地域住民が自分の住む地域の課題を共有し、自分ごととして捉え、主体的に課題解決に向けた取り組みができるよう、地域でできることや必要なしくみについて考え、話し合う場として会議を開催した。

◇助け合い・支え合いの地域づくり会議

高島地区	期日	6月24日、10月30日、2月25日
	参加者	延47名
	内容	・「つながり・交流・安心」というキーワードをもとに、福祉活動プランの骨子がまとまり、具体的な取り組みとして「見守り、支え合いの地域づくり」、「防災意識を高めよう」を目標に次年度の活動につなげていくこととした。 ・会議の中で課題として挙げられた除雪支援のしくみについて、新たに2自治会で取り組みが始まった。
二井宿地区	期日	6月23日、10月2日、2月3日
	参加者	延51名
	内容	・「住み続けたい二井宿地区であるために」を目標に、福祉活動プランの策定に向け話し合いを進めた。「移動支援」や「つながり」というキーワードをもとに、買い物ツアーのイベントの実施や、参加者から地域住民の困りごとをアンケート形式で実施したいとの話しが出され、次年度に向け準備を進めていく。
屋代地区	期日	6月24日、10月24日
	参加者	延27名
	内容	・参加者の中から「屋代ささえたい」の活動提案があり、今年度は社協でコーディネートしている除排雪ボランティア活動に参加した。今後は活動に賛同してくれる人を募り、活動を広げていくとともに、活動を通じたコミュニケーションづくりを行っていく。
亀岡地区	期日	4月26日、6月3日、7月5日、9月4日、10月19日
	参加者	延34名
	内容	・地域住民同士の交流を目的とした活動を行う亀岡応援サポート隊「絆」の立ち上げを支援し、地区文化祭での出店や初めての地域の茶の間「絆食堂」を開催した。
和田地区	期日	10月3日
	参加者	28名
	内容	・ちょっとしたボランティアのしくみづくりを目的に会議を開催し、参加者から思いを聞くことができた。活動の具現化に向けて、話し合いを継続することとした。
糠野目地区	期日	6月30日、10月14日、2月24日
	参加者	延45名
	内容	・地区文化祭や糠野目小学校であいさつ運動を実施。自治会ごみステーションや公民館にはあいさつ・声かけ運動の周知ポスターを掲示した。 ・「声を掛け合い明るいまちをつくろう」、「見守り安心できるまちをつくろう」を活動目標に福祉活動プランの骨子がまとまった。

(2)住民主体の見守りネットワークの推進

①小地域見守りネットワーク推進事業

◇座談会・学集会・懇談会等

期日	地域	場所	内容
4月16日	和田	和田地区公民館	和田地区区長会・民児協合同懇談会
5月23日	屋代	屋代地区公民館	屋代地区区長会・民児協合同懇談会
5月24日	糠野目	生涯学習館	糠野目地区区長会・民児協合同懇談会
6月8日	馬頭西	馬頭公民館	学集会(支え合いマップ更新活動時に開催)
6月20日	高島	総合交流プラザ	高島地区区長会・民児協合同懇談会
1月17日	御入水	御入水公民館	学集会(支え合いマップ新規作成時に開催)
3月8日	砂押	深沼南公民館	学集会(支え合いマップ新規作成に向けて)
3月14日	中組	深沼南公民館	学集会(支え合いマップ新規作成に向けて)

◇地域支え合いマップづくり支援

地域の要援助者を把握し地域福祉活動につなげるために、自治会による地域支え合いマップづくりを支援した。

○マップ新規作成 1自治会

<御入水> 1月17日

学集会(社協組織と事業説明、マップの必要性和作り方の説明)、
地域支え合いマップ作成

参加者:区長、副区長、隣組長など6名

見守りネットワーク推進員1名、社協役職員3名

打合せ、調整等:12月18日

活動助成額:30,000円

○マップ更新活動 1自治会

<馬頭西> 6月8日

学集会(社協組織と事業説明、マップの必要性和作り方の説明)、
地域支え合いマップ作成(更新)

参加者:区長、副区長、隣組長など10名

見守りネットワーク推進員1名、社協職員1名

打合せ、調整等:6月4日

活動助成額:10,000円

○これまで新規作成に取り組んだ自治会数 51自治会

○マップ新規作成に向けた学集会の開催

<砂押> 3月8日

内容:社協組織と事業説明、マップの必要性について説明

参加者:区長、副区長、隣組長など24名、社協職員2名

<中組> 3月14日

内容:社協組織と事業説明、マップの必要性について説明

参加者:区長、副区長、隣組長など22名、社協職員2名

②地域支え合い活動の支援

◇除排雪のしくみづくり支援

自治会単位で日常的な除排雪のしくみをつくり、定期的な見守りの中で除雪活動を実施した自治会に対し助成した。

除排雪活動計画 16自治会(幸町三、御入水、青葉町、元町、下宿、弁天前、東本町、相森、入生田南、上和田第二、中和田西部、下和田12、佐沢下、小其塚、本町、石岡)

活動費助成 13自治会(幸町三、御入水、元町、下宿、弁天前、東本町、入生田南、上和田第二、下和田12、佐沢下、小其塚、本町、石岡)

※青葉町、相森、中和田西部の3自治会については、自治会としての活動無し。

助成金額 1自治会あたり15,000円

町除雪会議 期日:11月25日 場所:高畠町役場大会議室

◇集落単位サロン助成状況

身近な場所で開催されているサロン活動が継続できるよう助成支援を行った。

対象サロン数 69件 助成サロン数 60件

助成金額 1サロンあたり10,000円～20,000円(実施回数に応じて助成)

No.	自治会	サロン名	主な活動場所	区分	活動実績	社協による助成	備考
1	大町一	大町一さくら草の会	総合交流プラザ	高齢者	21回	有	
2	大町二	大町二若葉サロン	総合交流プラザ	高齢者	45回	有	
3	大町三	よつばサロン	総合交流プラザ	高齢者	48回	有	
4	横町	よこまちサロン	総合交流プラザ	高齢者	45回	有	
5	幸町三	幸3ロン	幸町三公民館	高齢者	9回	有	
6	北目	サロンきため	北目公民館	高齢者	37回	有	
7	荒町一	荒町げんき会	荒町公民館	高齢者	37回	有	
8	旭町	おとめ会	旭町公民館	高齢者	49回	有	
9	御入水	サロンさくら	御入水公民館	高齢者	31回	有	
10	青葉町	サロン青葉	青葉町公民館	高齢者	27回	有	
11	安久津一	ゆめサロン	安久津公民館	高齢者	30回	有	
12	安久津二	安久津二なかよし会	安久津公民館	高齢者	48回	有	
13	鳥居町	鳥居町お楽しみ会	鳥居町公民館	高齢者	24回	有	
14	駄子町	陽よりサロン	駄子町公民館	高齢者	27回	有	
15	弥生町	華の会	弥生町公民館	高齢者	40回	有	
16	蛭沢	蛭沢元気サロン	蛭沢公民館	高齢者	18回	有	
17	小郡山	小郡山にじの会	小郡山公民館	高齢者	21回	有	
18	高安	高安楽楽サロン	高安公民館	高齢者	10回	有	
19	泉岡	泉岡サロン会	泉岡公民館	複合型	40回	有	
20	塩森	りんごの会	塩森公民館	高齢者	14回	有	
21	飯森	すみれサロン	飯森公民館	高齢者	40回	有	
22	金原湯在家	湯在家ふれあいクラブ	金原湯在家公民館	高齢者	16回	有	
23	金原熊の前	サロン・ド・ハトミネサン	金原熊の前公民館	複合型	45回	有	
24	元町	元町健康会	元町公民館	高齢者	35回	有	
25	弁天前	弁天前元気な会	弁天前公民館	複合型	—	申請なし	
26	下宿	宿お茶のみサロン	下宿公民館	高齢者	—	申請なし	
27	上宿	上宿大滝サロン	上宿公民館	高齢者	6回	有	
28	入	サロンなごみ	入公民館	複合型	5回	有	
29	時沢	健康体操サロン	時沢公民館	複合型	12回	有	
30	大笹生	大笹生ふれあいサロン	大笹生公民館	複合型	—	申請なし	休止
31	山越	山越将楽校	山越公民館	複合型	10回	有	
32	根岸	根岸ふれあいサロン	根岸公民館	高齢者	—	申請なし	解散
33	竹上	竹上脳活麻雀クラブ	竹森公民館	高齢者	17回	有	
34	大字深沼	深沼さくら会	深沼北公民館	高齢者	10回	有	
35	大字深沼	深沼なかよし会	深沼南公民館	高齢者	—	申請なし	
36	大新	大新健康マージャンクラブ	深沼北公民館	複合型	11回	有	

37	大字一本柳	一本柳カラオケサロン	一本柳公民館	高齢者	14回	有	
38	東本町	東本町サロン	代表者宅	高齢者	40回	有	
39	亀岡二	かめおかお茶のみサロンひまわり	滝商店他	複合型	37回	有	
40	亀岡四	クローバーサロン	亀岡地区公民館	高齢者	24回	有	
41	入生田南	みなみサロン	入生田南公民館	高齢者	25回	有	
42	大字露藤	藤の会	露藤公民館	複合型	50回	有	
43	船橋	船橋健幸サロン	船橋公民館	高齢者	21回	有	
44	上和田第一	ハラクボむつみ会	原窪公民館	高齢者	—	申請なし	休止
45	上和田第三	上和田2,3お茶飲みサロン	上和田交流館	高齢者	13回	有	
46	両組	サロンりょうくみ	両組公民館	複合型	17回	有	
47	海上小倉	海上小倉ふれあいサロン	海上公民館	高齢者	10回	有	
48	中和田東部	ゆきわり草の会	中和田東部公民館	高齢者	19回	有	
49	中和田西部	にっこりサロン	和田地区公民館	複合型	11回	有	
50	川北下	サロン福寿草の会	川北下公民館	高齢者	11回	有	
51	元和田西	ござっとこえサロン	新町公民館	高齢者	45回	有	
52	下和田12	下和田すまいるサロン	下和田公民館	複合型	12回	有	
53	下和田北	コスモス会	二ツ橋公民館	複合型	24回	有	
54	馬頭東	馬頭東さくら会	馬頭公民館	高齢者	13回	有	
55	馬頭西	馬頭西ゆりの会	馬頭公民館	高齢者	11回	有	
56	佐沢上	あじさいの会	北佐沢公民館	高齢者	18回	有	
57	佐沢下	たんぼぼの会	佐沢公民館	高齢者	11回	有	
58	南佐沢	あたご会	南佐沢公民館	高齢者	13回	有	
59	上町	上町サロン	上町公民館	高齢者	—	申請なし	休止
60	小其塚	コウホネげんきサークル	小其塚公民館	複合型	10回	有	
61	蛇口	蛇口にこにこサロン	蛇口公民館	高齢者	23回	有	
62	上平柳	上平柳ほっこりサロン	上平柳公民館	高齢者	12回	有	
63	駅前	駅前親睦サロン	駅前公民館	高齢者	—	申請なし	
64	元山崎	きらら会	元山崎公民館	高齢者	32回	有	
65	本町	本町なかよしサロン	本町公民館	複合型	12回	有	
66	西町	西町ゆめサロン	西町公民館	高齢者	46回	有	
67	夏刈	夏刈お茶のみサロン	夏刈公民館	高齢者	—	請求なし	解散
68	石岡	ひまわり	石岡公民館	高齢者	10回	有	
69	上山崎	サロンひだまり	上山崎公民館	複合型	52回	有	

③要支援者への見守りネットワークづくり

身近な集落の中で、制度の狭間や支援につながりにくい生活課題の発見、相談、支援のしくみづくりを目的に、地域住民や関係機関と連携を図りながら、支援を必要とする方に対する見守りネットワークの構築を進めた。

対象者数 2名(知的障がい者:1名、精神障がい者:1名)

○主な支援内容

- ・民生委員による対象者宅の落雪の状況確認等の見守り活動。
- ・対象者の生活上の困りごと等についての相談対応および相談機関の案内、関係機関との情報共有。
- ・対象者の生活状況や経済状況等についての確認と関係機関との情報共有、本人への安

否確認や声掛け。

④見守りネットワーク推進員配置

小地域見守りネットワークの推進を目的に「見守りネットワーク推進員」を配置した。

人数 2名

〈活動内容〉

期日	内容	参加者
6月8日	馬頭西自治会学集会、地域支え合いマップ更新活動への協力	1名(武田浩司)
1月17日	御入水自治会学集会、地域支え合いマップ新規作成への協力	1名(武田浩司)

(3)地域福祉活動の促進

①ふれあいサロン交流会

ふれあいサロン活動の情報交換および地域課題の把握を目的として交流会を開催した。

期日 7月14日

会場 屋代地区公民館

内容 研修、情報交換他

参加 ふれあいサロン 37団体、37名

②地区サロン活動団体の活動支援

◇地区サロン団体懇談会

各団体の解散、活動休止により懇談会は開催を見送り、ヒアリングによる活動調査を行った。

(10-(1)別記)

◇活動費の助成実績

サークル「フレンズ」(活動回数:12回) 50,000円

③レクリエーション用具の貸出し

サロン活動や自治会行事等、地域福祉活動の活性化を図るためレクリエーション用具の無償貸出しを行った。

貸出件数 181件(前年比 -49)

サロン・茶の間 45件 地区公民館・行政関係 44件 趣味の会 44件

老人クラブ・高齢者団体 29件 障がい者団体 4件 自治会 15件

〈貸出実績〉 ※複数貸出しあり

用具名	件数	用具名	件数	用具名	件数
ワナゲ	36	パーソナルカラオケ	3	ビーンボウリング	8
シャフルボード	40	大型ジェンガ	7	スカットボール	5
ボールボードゲーム	12	かき氷機	9	スカットボール 2	6
屋外用グラウンドゴルフ	19	ポップコーン機	5	ポッチャ	1
綿菓子機(小)	3	ストライクボード	1	ガラッキー	1
綿菓子機(大)	4	だるま落とし	4	ポケットボール	2
低床型玉入れ	2	マグネットダーツ	6	スマイルゲートボウリング	3
ヒットだターゲット	1	フロッカー	3		

④除排雪機器の整備・貸出し

冬期間の地域支え合い活動としての除排雪活動の活性化を図るため除排雪機器を整備し、自治会、ボランティア団体への貸出しを計画したが、貸出し実績は無し。

⑤民児協各支部月例会への参加

4月 事業計画説明

12月 歳末たすけあい運動対象者調査

10月 友愛訪問運動対象者調査

1月 情報交換会 他

3. 児童健全育成の取組み

(1)放課後児童クラブの運営(町委託事業)

共働き家庭などの子育て支援を目的に、高島町より依頼のあった放課後児童クラブの運営に取り組んだ。

①利用状況

◇屋代地区放課後児童クラブ「クレヨンクラブ」

- ・利用児童数 通常 56名 一時 10名 ※特別支援児童 2名利用 のべ 10,702 人利用
- ・支援員 2名 補助員 3名

◇和田地区放課後児童クラブ「げんきクラブ」

- ・利用児童数 通常 41名 一時 19名 ※特別支援児童 1名利用 のべ 9,229 人利用
- ・支援員 4名 補助員 2名

②運営改善の取組み

◇関係団体との連携・協力

- ・巡回支援専門員訪問支援事業による児童の発達に関する情報共有
- ・NPO 法人すぶうんより補助員の派遣協力
- ・地区事業への参加協力

第 4 回やしらの灯り プラスチックカップでランタンを制作、展示

屋代地区文化祭 消臭ビーズを使用したボトルアートを制作、展示

和田地区文化祭ゆうきの里まつり 秋のリースを制作、展示

- ・茶の間「ひなたぼっこ」の高齢者との世代間交流事業の実施(七夕、夏休み昼食会)

〈会議・研修等〉

期日	内容	場所	出席・参加
4月23日他 計8回	町主任支援員学習会	町内放課後児童クラブ	主任支援員
5月28日他 計4回	山形県学童保育指導員研修会	オンライン	主任支援員・支援員・補助員
7月28日	和田地区地域学校協働推進活動第1回実行委員会	和田小学校	主任支援員
10月28日	置賜地区放課後子ども指導者等研修会	オンライン	主任支援員・支援員・補助員
6月25日他 計3回	高島町放課後児童クラブ連絡会議	中央公民館	主任支援員・事務局

(2)児童の健全育成事業

小地域における子どもの遊び場づくりを促進させ、児童の健全育成、事故防止及びコミュニティ力高めるため、社会福祉委員へ事業周知を図り、点検、環境整備等の支援を行った。

①児童遊園地の補修・整備事業への助成

申請件数 0件 助成実績なし

②児童遊園地の点検・環境整備事業への助成

申請件数 2件

③自治会公民館遊具助成

申請件数 0件 助成実績なし

④学童保育所備品購入助成(3年ごと)

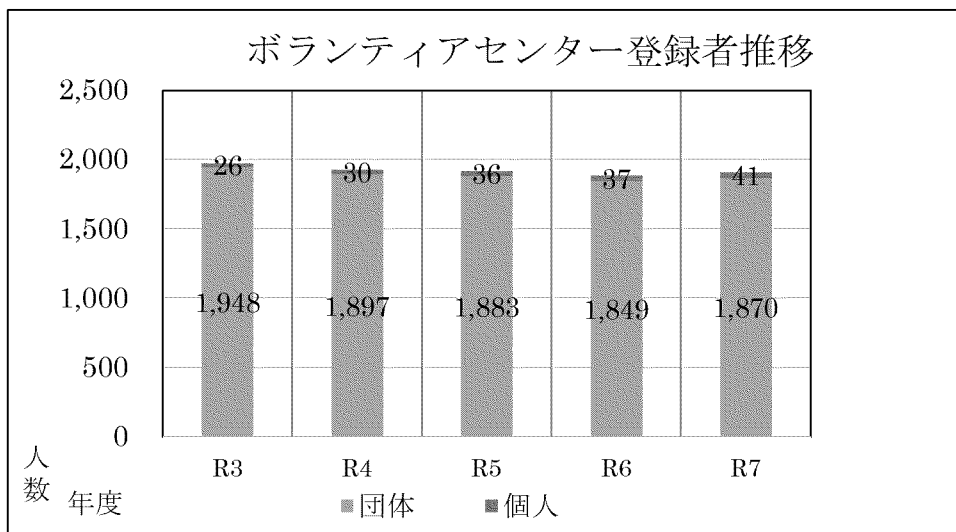
助成対象クラブ数 5件

4. ボランティアの活性化に関する事業

(1)ボランティアセンターの運営

町ボランティアの活性化を目的に、ボランティアに関する情報の収集と発信、コーディネート業務、各種研修会の開催、ボランティア保険業務を行った。

- ・ボランティアセンター登録者 1,911名(73団体 1,870名、個人 41名)
※令和8年3月31日現在



- ・ボランティア保険加入者数 904名
- ・ボランティア活動相談件数 5件
ボランティア活動依頼 0件
個人ボランティア活動希望 4件
CSR活動希望 1件(4-(2)-③に別記)

(2)ボランティア活動促進事業

「福祉の町・たかはた」の建設に向けて、全ての町民が主体的に取り組むことが可能な運動を展開し、ボランティア活動の促進を図った。

①町民総ボランティア運動の展開

地域住民の連帯と協働、ボランティア活動の組織的・計画的活動の展開とネットワークの強化を図り、次の事業を実施した。

ア. 友愛訪問運動

- 70歳以上の在宅単身高齢者に対する訪問活動を実施した。
- 強化月間 10月1日～31日(一斉活動日 10月19日)
- 対象者 502名
- 内容 鉢植え花、会長メッセージの贈呈
- 協力 高島町民生委員児童委員協議会

イ. 一円玉募金活動

高齢者の在宅福祉事業(防水シート贈呈)に役立ててもらうため年間を通して一円玉募金活動を実施した。

- 募金総額 14,563円
- 協力 単位老人クラブ 2クラブ、個人 2名

〈寄付実績〉

単位:円

寄付者	金額	寄付者	金額
永居福寿会	4,255	弥生町老人クラブ	4,563
個人	4,495	個人	1,250

ウ. 清拭布をおくる運動

区長会をはじめ、婦人会、老人クラブ、サロン並びに一般町民等から寄せられた清拭布、タオル等を各施設へ贈呈した。

〈寄付実績〉 ※指定寄付除く

単位:枚

寄付者	清拭布	タオル	その他	合計
高島地区区長会	500	997		1,497
二井宿地区区長会	104	100		204
屋代地区区長会	82	516		598
和田地区区長会婦人連絡協議会	428	223	5	656
糠野目地区区長会	97	690	16	803
高島町民生委員児童委員協議会	33	27		60
和田地区福祉ボランティアつくしんぼの会	27			27
サークル「フレンズ」	36			36
高島ボランティア婦人の会	250			250
高島地区交通安全 OB 友の会		23		23
中和田東部ゆきわり草の会	35			35
下和田北コスモス会	43			43
本町なかよしサロン	50			50
高島ライオンズクラブ		256		256
高島町商工会女性部		76		76
高島町身体障がい者福祉協会	200			200
更生保護女性会二井宿支部	100			100
更生保護女性会屋代支部	63			63
JA 山形おきたま女性部糠野目班	55			55
大町一女性部	18			18
保健友の会	60	3	3	66
匿名	200			200
匿名	158	55		213
匿名		24		24
前年度センター在庫分	28	205		233
合計	2,567	3,195	24	5,786

・施設訪問(清拭布等の寄贈)

期 日 12月23日～25日

社協役員および事務局で各施設にお届けした。

〈寄贈実績〉

単位:枚

寄贈先	清拭布	タオル	その他	合計
たかはた荘	760	300		1,060
はとみね荘	760	300		1,060
まほろば荘	760	300		1,060
グループホームはやま荘		250		250
さわやかグループホームたかはた		250		250
グループホームもも太郎さん高島		250		250
フォレストヒルズたかはた		250		250
シニアホーム福沢		250		250
シニアホームたちばな		250		250
住宅型有料老人ホームはな		100		100
グループホームはなみずき		100		100
太陽の家		250		250
自立支援センター竹とんぼ		300		300
合計	2,280	3,150		5,430

エ. 花いっぱい運動

共同作業を通してお互いを思いやる心を醸成することを目的に花いっぱい運動に取り組

んだ。

活動期間 6月～11月(植栽・管理)

参加者 高島町ボランティアセンター登録団体・個人、高島町老人クラブ連合会

参加人数 18団体 753名

植栽本数 4,592本

〈実施実績〉

地区	団体・個人名	植栽場所	本数	参加者
高 島	高島町更生保護女性会	高島ふれあい公園花壇	392	58
	高島町教職員ボランティア	浜田広介記念館花壇	392	42
	高島まほろば交番友の会	高島交番前花壇	224	35
	悠々のんびり会	みんなの茶の間「のんびり」前花壇	168	7
	高島小学校支援ボランティア	高島小学校玄関前	112	60
	老人福祉センター	老人福祉センター	112	—
	旭町旭寿会	御水神様前広場花壇	336	146
	御入水長寿会	昭和縁結び通り(御入水地区内)	252	50
町立図書館ボランティア	高島町立図書館花壇	56	5	
二井宿	筋福寿会	筋停留所前	280	38
	上駄子町壮美会	上駄子町公民館花壇 他	168	30
	宮下公園花を愛する会	宮下公園花壇	308	61
亀 岡	亀岡ボランティアサークルもんじゅ	亀岡文殊堂北方入口	168	24
和 田	和田地区福祉ボランティアつくしんぼの会	和田地区公民館花壇 他	280	36
	地域の茶の間“わらい”	上和田交流館花壇	168	30
	中和田東部雷神会	中和田東部内花壇	308	36
糠野目	高島赤十字奉仕団	まほろば荘前 他	392	30
	小其塚除雪ボランティア隊	小其塚地区内	392	35
	虹の会	糠野目と楽茶の間	84	30
合計			4,592	753

オ. なじよした運動

高齢者世帯や障がい者世帯等への見守り、声かけなど各団体が独自に取り組んだ。

〈活動事例〉ボランティア団体による配食弁当配達時等の安否確認

和田地区福祉ボランティアつくしんぼの会: 弁当配達活動 他

ボランティアサークルふれあい: 随時

②地域福祉ボランティア団体活動費助成

助成対象 7団体 助成額計 170,000円

〈実績一覧〉

単位:円

団体名	金額	団体名	金額
高島ボランティア婦人の会	24,000	和田地区福祉ボランティアつくしんぼの会	23,000
一般社団法人高島青年会議所	23,000	ボランティアサークルハーモニー	28,000
ボランティアサークルふれあい	21,000	サークル「フレンズ」	26,000
亀岡ボランティアサークルもんじゅ	25,000	合 計	170,000

③企業向け CSR 活動やボランティア活動の働きかけ

CSR 活動を希望する企業との情報共有を行い、ボランティア活動をコーディネートした。

CSR 活動企業: 神和産業(株) 除雪ボランティア活動団体として登録

(3)日常生活を支援するボランティアの育成

① 有償ボランティアによる広域除雪活動団体支援

ぬかのめ桜会 助成額 15,000円

②除排雪ボランティア活動団体支援

ア. 要援護世帯を対象とした除排雪ボランティアコーディネート

調査期間 12月～2月
調査協力 高島町民生委員児童委員協議会
登録世帯 7世帯
実施件数 5件(高島地区2件 亀岡地区2件 和田地区1件)
※緊急性の高い世帯については事務局対応(1件1回)
活動登録団体 高島青年会議所、おれまか、ボランティアサークルふれあい、
高島地区ボランティアサークルハーモニー

イ. 除排雪ボランティア団体活動費助成

ふれあい 15,000円 おれまか 15,000円

③傾聴ボランティア活動

社会的孤立を防ぐことを目的に、傾聴ボランティア活動のコーディネートを行った。

期 日 4月～3月
対象者 在宅単身高齢者1名 計1名
活動者 1名 のべ11回活動
内 容 在宅単身高齢者宅への定期的な訪問、傾聴活動およびニーズ調査

④令和7年度ボランティアスクール「手話ボランティア養成講座」

聴覚障がいのある方への理解を深め、必要な知識と技術を学ぶとともに、言語としての手話の普及を推進し、聴覚に障がいのある方とそうでない方が共生することのできる地域社会の実現をめざすことを目的としてボランティアスクールを開催した。

期 日 2月19日、2月26日、3月5日
場 所 高島町老人福祉センター
参加者 21名
内 容 手話の基礎について、手話の基本演習、手話の実践まとめ
講 師 一般社団法人山形県聴覚障害者協会 理事 佐藤信浩氏
山形県手話通訳問題研究会 鈴木章子氏(手話通訳者)

5. 災害時における住民活動の支援に関する取組み

(1)災害ボランティアセンターの設置・運営

「災害時におけるボランティアセンター設置及び運営等に関する協定」に基づき、災害発生時にスムーズな活動が出来るよう設置・運営訓練を企画し、開催した。

①高島町災害ボランティアセンター設置・運営訓練

期 日 10月21日
場 所 高島町老人福祉センター集会室
受講者 22名(青年会議所、ボランティアサークルふれあい、たまなび、高島町社会福祉法人連絡会、町町民課、社協役職員)
内 容 講義「災害ボランティアセンターの機能と役割について及び災害ボランティアセンター支援システムの使い方・体験」

②町関連事業

地域支え合いマップ作りの周知活動を行った。

ア. 「高島町総合防災訓練」への参加

期 日 9月28日
場 所 屋代小学校

③災害ボランティア活動助成

助 成 実績なし

④災害ボランティアセンター資機材の整備

共同募金配分金を活用し、災害ボランティアセンター資機材を整備した。

品名：無線 LAN アクセスポイント 他

⑤災害ボランティアセンターの運営に係る研修会への参加

◇災害ボランティアセンター運営研修会第 1 回(基礎編)

第 1 回 期 日 6 月 17 日

場 所 オンライン

参加者 事務局 2 名

内 容 災害ボランティアセンターの役割と費用等に係る制度について 他

第 2 回 期 日 9 月 11 日

場 所 山形県産業創造支援センター

参加者 事務局 2 名

内 容 近年の災害ボランティアセンターの運営と ICT の活用状況等について 他

◇災害ボランティアセンター運営研修会(スキルアップ編)

期 日 7 月 28 日

場 所 山形県産業創造支援センター

参加者 事務局職員 1 名

内 容 講義・演習「kintone の基本機能と災害現場での活用事例を学ぶ」 他

◇災害ボランティアセンター運営支援システム操作説明会

期 日 5 月 7 日

場 所 オンライン

参加者 事務局職員 2 名

内 容 災害ボランティア運営支援システムの導入について 他

6. 福祉の心を育む機会づくり

(1)福祉教育に取り組む学校への支援

①福祉教育実践校事業

町内小中高校の児童・生徒を対象として、社会福祉への理解と関心を高め、自立と社会連帯の精神を養うとともに、地域の福祉課題を解決する実践力の形成を図り、児童・生徒を通じて家庭及び地域社会への啓発を図った。

◇福祉教育実践校(7校) 助成額計 350,000 円

〈実績一覧〉

	学校名	活動内容	のべ参加人数	助成額(円)
小学校	高島小学校	あいさつ運動 他	667	50,000
	二井宿小学校	田の活動 他	102	50,000
	屋代小学校	田の活動・販売 他	500	50,000
	亀岡小学校	福祉講演会 他	345	50,000
	和田小学校	除雪活動 他	337	50,000
	糠野目小学校	あいさつ運動 他	979	50,000
高校	高島高校	高齢者への絵手紙活動 他	80	50,000
合計			3,010	350,000

②花いっぱい運動への参加

花植えから花壇の管理を通して、ボランティア活動の促進と美しい町づくりを進めることで、自分達の学校や地域に愛着を持ち、思いやりの心を育むことを目的に実施した。

植栽期間 6 月 13 日～6 月 19 日

参加者 町内小学校 6 校、中学校 1 校、高校 1 校

参加人数 526 名

配布本数 2,240 本
 〈実施実績一覧〉

	小学校						高島 中学校	高島 高校	合計
	高島	二井宿	屋代	亀岡	和田	糠野目			
配布本数	392	252	252	140	308	392	420	84	2,240
参加人数	62	42	219	25	30	66	49	33	526

(2)福祉授業、資格取得等への協力

①福祉授業への協力

ア. 高島高校インターンシップ(就労体験実習)受入

期 日 7月1日～7月3日(3日間)

人 数 3名

(3)障がいへの理解と交流の促進

知的障がい者への理解と地域住民との交流を図るため、知的障がいの子どもをもつ家族の会の活動を支援した。

①手をつなぐ育成会の事務局協力

育成会の事務局を担当し、知的障がい児・者の地域社会への理解を求める活動を実施し、その育成にあたった。

総 会 5月18日

役員会 4月他3回 監事会 4月

研修会 10月

懇談会・レクリエーション教室 3月

置賜ブロック育成会 8月他2回

東北ブロック大会・県知的障がい者福祉大会(会場:天童ホテル) 10月12日

広報活動(パンフレットの作成、配布)

②ふれあいひろばの開催(共催事業)

知的障がい児・者への理解を深めるため、地域の人々やボランティア団体の交流の場を設け、福祉の向上を目的に開催した。

期 日 12月21日

参加者 手をつなぐ育成会 21名、ボランティア 8名、高島町 2名、
 基幹相談支援センター1名、高島社協 3名 計 35名

場 所 糠野目生涯学習館 多目的ホール

内 容 ・レクリエーション(カラーリング、輪投げ、低床まり入れ)

③高島町身体障がい者福祉協会への協力

活動費助成及び情報提供等を行った。

7. 高齢者の生きがいと健康づくりに関する活動

(1)老人福祉センターの運営

高齢者が健康で明るく生きがいのある生活ができるように、各種の相談と事業を実施し高齢者福祉の向上を図った。

①年間利用状況

開館時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

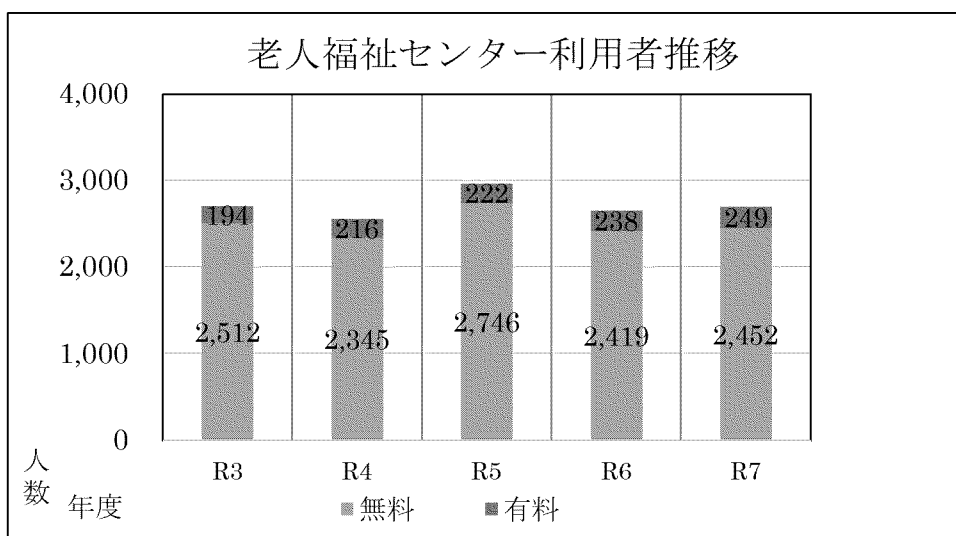
利用者実績 2,701名

内訳 有料 249名 (前年比+11) 無料 2,452名 (前年比+33)

-趣味サークル 0名 -各相談事業利用 246名

-高齢者団体 0名 -会議・研修 2,036名

-福祉関係団体 249名 -社協事業使用 170名
-関係団体等 0名



②生活相談 ふれあい総合相談事業で対応(1-(1)別記)

(2)生きがいと健康づくり事業

芸術、軽スポーツ、手工芸等を通して、高齢者の閉じこもり防止、生きがいと健康づくりを進め、明るく意欲的な生活を送るための仲間づくりを働きかけ、高齢者福祉の充実を図った。

① 趣味の講座

・ボッチャ体験講座

期 日 3月11日

講 師 渋江 弘之 氏

受講者 6名

② 世代交流昭和の遊び塾開催支援 ※町老ク連共催

老人クラブが中心となり、昔の遊びを通じた高齢者と子どもたちの交流会を実施した。

<二井宿地区> 期 日 10月25日

場 所 二井宿地区公民館

参加者 20名

内 容 伝承文化活動(干し柿づくり)

<和田地区> 期 日 2月1日

場 所 和田地区公民館

参加者 44名

内 容 昔あそびの伝承(ふうせん遊び、作品づくり)

③ 高齢者趣味サークル立上げ支援

趣味サークルの立上げについて検討を行った。

(3)単身高齢者交流事業

普段閉じこもりがちな単身高齢者を対象とし、住民やボランティア等と交流を行うことで、地域とのかかわりを持ち社会参加を促進することを目的として、屋代地区において地域の茶の間「もりの里茶の間ひなたぼっこ」と放課後児童クラブ「クレヨンクラブ」との世代間交流(七夕飾り、夏休み昼食会)を行った。

(4)老人クラブ活動の指導・援助

① 高島町老人クラブ連合会の事務局協力

各地区老ク連協、単位クラブと連携を図り、各種事業の指導・援助を行った。

監事会 4月 代表理事会 4月 総会 5月 三役会 7月他2回

交通安全研修会、高島町公式ワナゲ交流大会(併催) 8月

小物づくり交流事業「焼き物づくり体験教室」 3月
 町長杯争奪高畠グラウンドゴルフ交流大会 10月
 置賜地区老人クラブワナゲ大会 10月
 置賜地区老人クラブ連絡協議会 5月
 山形県老人福祉大会 9月

北方領土返還署名運動

② 地区老ク連協および単位クラブの指導・連絡調整

高畠町老人クラブ連合会組織一覧

令和8年3月31日現在

地区	単位クラブ数(前年比)	会員数(前年比)	備考
高畠	2 (±0)	37 (-4)	
二井宿	5 (+1)	86 (-6)	
屋代	0 (±0)	0 (±0)	
和田	4 (±0)	61 (-2)	
糠野目	1 (±0)	24 (+6)	
広域	1 (-1) (若手委員会)	12 (-12)	
計	13	220(-18)	

③ 地域福祉・在宅福祉の促進

町民総ボランティア運動への参加(4-(2)-①別記)

④ 生きがいと健康づくり活動

昭和の遊び塾(7-(2)-②別記)

(5) 老人福祉センター避難訓練の実施

高畠町老人福祉センター消防計画に基づき、火災を想定した避難訓練を実施した。

第1回 期日 4月30日

参加者 社会福祉協議会役職員 19名、わくわくデイサービス利用者 10名

内容 避難誘導訓練、初期消火訓練、通報訓練

第2回 期日 10月30日

参加者 社会福祉協議会役職員 10名、わくわくデイサービス利用者 8名、

内容 避難誘導訓練、初期消火訓練、通報訓練

8. 在宅介護を支える福祉サービス利用促進事業

(1) 高畠ふれあいケアセンター事業

◎ 訪問介護事業(ホームヘルプサービス)

介護保険法並びに障害者総合支援法に基づき、訪問介護事業(身体介護及び家事等の生活援助サービス)を実施し、日常生活の安定を図った。

- ・営業日 毎日(土日、祝日、年末年始含む)
- ・サービス時間 午前8時～午後6時
- ・職員の配置 ホームヘルパー12名(内管理者兼務1名、サービス提供責任者兼務2名)
- ・事業実績 報告書末尾に記載
- ・介護保険 新規契約数 42件(介護34件・予防8件)
 契約解除数 53件(介護47件・予防6件)
- ・障がいサービス 新規契約数 2件
 契約解除数 2件

◇ 高畠町委託事業

移動支援事業 実績なし

子育て支援ヘルパー派遣事業 実績なし

《各種会議・研修会》

- ①内部研修会及び事例検討会(毎月開催) 年 12 回
 専門性・質の高いケア提供を目指す目的で開催した。
 ②外部会議・研修

期日	内容	場所	参加者
ア. 高島町在宅医療・介護連携推進協議会			
7月14日	多職種合同研修会	高島町役場大会議室	9名
9月24日	事例検討会	高島町役場大会議室	6名
12月17日	高齢者虐待防止連携協議会 研修会	高島町役場大会議室	5名
2月25日	幹事会・認知症初期集中支援チーム検討委員会	高島町役場研修室 1	1名
イ. 自立支援型地域個別ケア会議			
10月23日	サービス利用者の自立支援や機能維持、悪化防止に係る検討	高島町役場大会議室	1名
ウ. その他研修			
8月22日	副安全運転管理者講習	シェルターなんようホール	1名
8月28日	虐待防止・身体拘束について	オンラインにて開催	1名
10月17日	高島町認知症サポーター養成講座	高島町役場大会議室	1名
11月18日	アンガーマネジメント研修(基礎編)	オンラインにて開催	2名
11月27日 11月28日	利用者と介護者の負担軽減のための介護技術	県社会福祉研修センター	5名
1月16日	アンガーマネジメント研修(応用編)	オンラインにて開催	1名
1月30日	メンタルヘルス研修	オンデマンドにて開催	2名
12月12日	アンガーマネジメント研修	オンラインにて開催	1名

◎居宅介護支援事業

要介護等の認定を受けた高齢者等の居宅サービス計画作成を行い、居宅における介護支援事業を実施した。

- ・営業日 月曜日から土曜日まで(祝日含む) ※年末年始を除く
- ・サービス時間 午前 8 時 30 分～午後 5 時
- ・職員の配置 介護支援専門員 4 名(内管理者兼務 1 名、主任介護支援専門員 2 名)
- ・事業実績 報告書末尾に記載
- ・新規契約数 33 件(介護 32 件・予防 1 件)
- ・契約解除数 39 件(介護 22 件・予防 17 件)

《各種会議・研修会》

- ①居宅介護支援ケア会議(毎週開催)

専門性・質の高いケアマネジメントを目指し、地域全体のケアマネジメントの質の向上に資することを目的に開催した。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実施回数	5	4	4	5	4	4	5	4	4	4	4	4	51

- ②外部会議・研修

期日	内容	場所	参加者
ア. 居宅介護支援事業所内部研修			
8月5日	事例検討会	高島町老人福祉センター	4名
イ. 町内居宅介護支援事業所代表者会議			
4月15日	高島町介護予防支援事業委託居宅介護支援事業所管理者会議	げんき館	1名
3月17日	情報・意見交換会他	げんき館	1名
ウ. 自立支援型地域個別ケア会議			

7月10日	事例検討会 事例提供	高島町役場	1名
10月9日	事例検討会 事例提供	高島町役場	1名
11月20日	事例検討会 事例提供	高島町役場	1名
2月19日	事例検討会 事例提供	高島町役場	1名
エ. 高島町在宅医療・介護連携推進協議会			
7月14日	認知症を有した在宅患者とそれを支える家族への臨床的対応の在り方について	高島町役場	3名
9月24日	第1回事例検討会「IDリンクを使った多職種間連携の実際」	高島町役場	1名
11月26日	OHAT(Oral Health Assessment Tool)による口腔内の診方と評価の実際について		3名
オ. 高島町地域在宅医療推進協議会看護介護部会			
6月11日	令和6年度事業報告・令和7年度事業予定	高島病院	1名
カ. 町内合同研修会			
5月16日	町内介護支援専門員合同事例検討会	老人福祉センター	4名
6月18日	町内介護支援専門員合同事例検討会	老人福祉センター	3名
7月16日	町内介護支援専門員合同事例検討会	老人福祉センター	3名
9月11日	町内介護支援専門員合同事例検討会	老人福祉センター	2名
10月15日	町内介護支援専門員合同事例検討会	老人福祉センター	2名
12月10日	町内介護支援専門員合同事例検討会	老人福祉センター	1名
キ. その他研修・会議等			
8月27日	在宅医療研修会「ヒアリングフレイル(聴覚機能の低下)その現状」	オンラインにて開催	1名
9月1日	コミュニケーション向上研修 1「成長とさまざまな関係形成活かす」	山形県社会福祉研修センター	1名
9月19日	コミュニケーション向上研修 2「Z世代職員とのコミュニケーション講座」	山形県社会福祉研修センター	1名
10月28日	介護支援専門員更新研修	オンラインにて開催	1名
11月12日	置賜成年後見センター意思決定支援研修会「認知症高齢者の人生の最終段階のACP」	置賜総合文化センター	1名
11月13日	介護支援専門員更新研修	南陽文化会館	1名
11月17日	介護支援専門員更新研修	オンラインにて開催	1名
11月21日	介護支援専門員更新研修	オンラインにて開催	1名
12月11日	介護支援専門員更新研修	南陽文化会館	1名
12月17日	高島町高齢者虐待防止連携協議会・研修会		
1月20日	チームマネジメント研修「チームパフォーマンスを高めるための行動科学マネジメント」	オンラインにて開催	1名
2月4日	在宅医療講習会 「公立置賜総合病院救命救急センターの現状と今後について」 「マルチモビリティ(多疾患併存)について」 「SDH(健康の社会的要因)について」	オンラインにて開催	1名
2月20日	令和7年度短期集中予防サービス普及啓発研修会	げんき館	1名
3月26日	居宅介護支援事業所及び地域密着型サービス事業所を対象とした集団指導	高島町役場	1名

◎介護予防・日常生活支援総合事業(通所型サービスA事業)

必要な日常生活上の支援及び機能訓練を行うことで、生活機能の維持や向上を目指すことを目的に、わくわくデイサービスを実施した。

- ・営業日 月曜日から金曜日まで(祝日、年末年始を除く)
- ・サービス提供時間 午前 10 時～午後 3 時
- ・利用定員 15 名
- ・職員の配置 3 名(内管理者兼務 1 名)
- ・事業実績 報告書末尾に記載
- ・新規契約数 11 件(要支援者 4 件・事業対象者 7 件)
- ・契約解除数 14 件

《各種会議・研修会》

期日	内容	場所	参加者
ア.自立支援型地域個別ケア会議			
7月24日	自立支援、機能維持、悪化防止に係る個別ケース検討会	高島町役場大会議室	1名
8月21日	自立支援、機能維持、悪化防止に係る個別ケース検討会	高島町役場研修室1	1名
9月18日	自立支援、機能維持、悪化防止に係る個別ケース検討会	高島町役場大会議室	1名
1月22日	自立支援、機能維持、悪化防止に係る個別ケース検討会	高島町役場大会議室	1名

(2)ねたきり高齢者等在宅介護支援事業

ねたきり老人や障がい者及び介護者の在宅福祉向上のため以下の事業を行った。

① 介護機器貸付事業

種別	R7 年度 貸出数	内訳		R7 年度 保有数
		新規	継続	
車椅子	76	40	36	76
介護テーブル	10	3	7	19

②防水シート贈呈事業

在宅で暮らす要介護 4 以上の方や重度障がい者に対し防水シートを贈呈した。

・贈呈数 17 件(要介護 4:9 件 要介護 5:8 件、その他:障がい者 0 件)

③車椅子・介護テーブル消毒・点検の実施

・車椅子 25 台 ・介護テーブル 1 台

(3)家族介護者交流事業(町委託事業)

在宅介護者の心身のリフレッシュと介護者相互の交流を図るため、以下の事業を行った。

内容	期日	参加者数	場所
宿泊交流会	10月21日～22日	9	福島県いわき市「スパリゾートハワイアンズ」
日帰り交流会	11月5日	8	福島県飯坂町「山房 月之瀬」
合計		17	

9. 福祉サービス利用者の権利擁護と苦情解決への取組み

(1)地域包括ケアネットワークへの参加

地域の関係機関によるネットワーク構築により障がい者の自立した地域生活の支援を図った。

①高島町自立支援協議会への参加

(高島町障がい者虐待防止連携協議会、高島町障がい者差別解消支援地域協議会)

ア. 代表者会議

第 1 回 期 日 6 月 26 日

内 容 ・令和 6 年度障がい者福祉事業実績について

・令和6年度相談支援事業所実施状況について 他

イ. こども部会

第1回 期 日 10月29日
内 容 ・放課後児童クラブと放課後等デイサービス事業所の情報交換
・強度行動障害についての情報交換

ウ. 災害対策部会

第1回 期 日 12月17日
内 容 ・これまでの振り返りについて
・今年度取り組む内容について

(2)虐待防止への取組み

①高島町要保護児童対策地域協議会代表者会議への参加

期 日 7月1日
内 容 ・講演「虐待予防に向けたこどもの所属機関との支援体制づくりについて」
講師 山形県中央児童相談所副所長 中島貴史 氏
・意見交換 他

②高島町高齢者虐待防止連携協議会・研修会への参加

期 日 12月17日
内 容 ・令和3年度～令和7年度現在までの高島町内の高齢者虐待の現状
・高齢者虐待防止普及啓発

③虐待防止啓発活動への取組み

・厚労省「児童虐待防止強化月間」にあわせたポスターの掲示

(3)福祉サービス苦情解決実施事業

福祉サービスに対しての相談と苦情について、担当者及び責任者を配置し問題の解決を図った。

・苦情対応件数 0件

①苦情解決第三者委員会の設置

第三者委員委嘱 3名

②苦情解決第三者委員会 法人管理運営に別記

10. 調査研究・広報活動

(1)調査活動

①ふれあいサロン活動状況調査(アンケート調査)

ふれあいサロンの活動状況についてアンケート調査を行った。

調査方法 各ふれあいサロンの担い手に対するアンケート調査

調査内容 ・参加者について ・サロン活動の課題について 等

②地区サロン活動状況調査(ヒアリング調査)

地区サロンの活動状況についてヒアリング調査を行った。

調査方法 地区サロンの担い手に対して聞き取りによる調査

調査内容 ・現在の活動状況について ・今後の活動予定について 等

③ボランティア団体活動状況調査(アンケート調査)

ボランティア団体の活動状況についてアンケート調査を行った。

調査方法 高島町ボランティアセンターへの登録ボランティア団体の代表者等に対してアンケートによる調査

調査内容 ・活動内容について 等

④生活福祉ニーズ調査(2-(1)-②別記)

(2)研究活動

①法人後見に関する研究

判断能力が不十分な人の権利擁護体制の整備が喫緊の課題となっている中で、社会福祉協議会が法人後見事業の実施可否を検討するため、判断材料を提示することを目的として研究を行った。

(3)広報活動

社協活動への理解を深め、地域福祉活動の啓発を図るため広報活動を実施した。

①「社協たかはた」の発行(全戸配布)

カラー誌面により、住民主体の地域福祉活動の広報や地域福祉活動計画の周知等、情報発信の強化に努めた。

第 136 号	発行日	7 月 1 日	7,300 部
第 137 号	発行日	12 月 1 日	7,300 部
第 138 号	発行日	3 月 1 日	7,300 部

②共同募金運動広報

赤い羽根共同募金チラシ	発行日	10 月 1 日	7,700 枚
歳末たすけあい運動チラシ	発行日	11 月 1 日	7,300 枚

③ホームページの運営

必要な情報をより手軽に得られるように社協ホームページの運営に取組み、地域福祉活動計画の周知等、情報発信の強化に努めた。

ホームページ運営管理 一 常時更新

④社協活動周知チラシ等の作成・配布

社協活動への理解を求めため、チラシ等を作成・配布し、周知を行った。

社会福祉委員向け(社協事業概要の説明、小地域見守りネットワークのすすめ、除排雪の仕組みづくり 他)

11. 寄付文化の醸成

(1)善意銀行の運営

町民の善意(物品、現金)の預託と払出を行い町民福祉の向上を図った。

①預託払出状況(一覧を巻末に記載)

・預託総数	44 件 (前年 52 件)	・払出総数	10 件 (前年 12 件)
物品	33 件	物品	9 件
金銭	11 件 181,231 円	金銭	1 件 26,236 円
		(内 指定払出	0 件 0 円)

②在宅福祉事業財源としての活用

預託金の一部で防水シートを購入し、在宅福祉の向上に役立てているが、今年度は購入実績なし。(8-(2)-②別記)

払出額 0 円

③食糧支援事業財源としての活用

預託金の一部で食糧品を購入し、経済的困窮世帯への家計支援に役立てた。(1-(6)別記)

払出額 26,236 円

④就労体験事業財源としての活用

預託金の一部を就労体験事業の工賃とし、就労支援に役立てているが、今年度実績なし。

⑤広報活動

善意銀行への理解を深めるため、寄付者情報を広報に掲載した。

- ・町広報誌:「おくりものありがとう」へ寄付情報を毎月掲載
- ・社協広報誌:「社協たかはた」(年 3 回発行)に寄付情報を掲載

・社協ホームページ: 寄付情報を掲載

(2) 赤い羽根共同募金

自治会、企業並びに関係機関・団体の協力により募金運動を実施した。

・実施時期 10月～12月

①目標額 4,100,000円 (前年度目標額 4,100,000円)

一戸別募金 600円/戸 ー法人募金 2,000円～15,000円/社

②実績額 3,796,670円 (前年度実績額 3,964,343円)

区分		協力件数	前年度件数	本年度実績額	前年度実績額	増減
地区	高 島	32	32	804,600	833,450	△28,850
	二井宿	8	8	139,800	148,200	△8,400
	屋 代	26	26	582,000	647,400	△65,400
	亀 岡	13	13	266,600	259,800	6,800
	和 田	19	20	408,600	430,200	△21,600
	糠野目	22	22	814,200	822,600	△8,400
小計		120	121	3,015,800	3,141,650	△125,850
法人募金		153	154	778,000	783,000	△5,000
個人・イベント等		2	2	2,870	693	2,177
前年度締切後受付		0	1	0	39,000	△39,000
合計実績		275	278	3,796,670	3,964,343	△167,673

(3) 災害義援金(共同募金会)

被災地支援や災害ボランティア団体・NPO 支援のための義援金の受付を実施した。

①被災者に対する義援金

・受付件数 4件

②災害ボランティア団体・NPO に対する募金

・受付件数 0件

(4) 歳末たすけあい運動

区長会連絡協議会、民生委員児童委員協議会及び関係機関・団体の協力により募金活動を実施した。

・実施時期 11月～12月

◎収入の部

①目標額 2,850,000円 (前年度目標額 2,850,000円)

②実績額 2,522,032円 (前年度実績額 2,616,497円)

区分		協力件数	前年度件数	今年度実績額	前年度実績額	増減
地区	高 島	32	32	600,900	605,200	△4,300
	二井宿	8	8	93,600	98,800	△5,200
	屋 代	26	26	393,600	419,200	△25,600
	亀 岡	13	13	177,600	176,400	1,200
	和 田	19	20	272,400	287,000	△14,600
	糠野目	22	22	520,000	538,000	△18,000
小 計		120	121	2,058,100	2,124,600	△66,500
個人寄付		1	1	16,000	10,000	6,000
団体寄付		10	11	447,932	481,897	△33,965
善意銀行受入		0	0	0	0	0
前年度締切後受付		0	0	0	0	0
合計実績		131	133	2,522,032	2,616,497	△94,465

◎支出の部

①地域内配分 2,128,000 円（前年度配分額 2,116,000 円）

地区	要援護世帯		単身老人	老人世帯	ねたきり 老人世帯	地区計	配分額	前年比
	世帯	児童						
高 島	17	35	6	1	0	59	540,000	87,000
二井宿	2	1	6	3	0	12	90,000	0
屋 代	13	11	18	0	1	43	408,000	△65,000
亀 岡	1	1	10	0	0	12	75,000	△10,000
和 田	9	8	22	0	0	39	330,000	15,000
糠野目	22	39	7	3	0	71	685,000	△15,000
計	64	95	69	7	1	236	2,128,000	12,000

②児童福祉施設等利用児童配分 170,000 円（前年度配分額 125,000 円）

学校・施設名	対象者	内支度費加算		配分金額
		高校進学	就職見込	
県立米沢養護学校	22	1	2	135,000
県立ゆきわり養護学校	1	0	0	5,000
県立こども医療療育センター	2	2	0	20,000
乳児院はやぶさ	1	0	0	5,000
児童養護施設米沢市興望館	1	0	0	5,000
合 計	27	3	2	170,000

③放課後児童クラブ配分 120,000 円 7 施設（前年度配分額 110,000 円）

高島地区 ちびっこ	高島地区 あおたけ
屋代地区 クレヨンクラブ	亀岡地区 あおぞら
和田地区 げんきクラブ	糠野目地区 みんなのクラブ
糠野目地区 遊学舎子どもの村	

④こども食堂・地域食堂配分 100,000 円

すふうん食堂
おもてなし食堂

⑤運動諸経費 4,032 円

⑥地域福祉配分費 0 円

(5)高島町共同募金運営委員会の運営

①高島町共同募金委員会運営委員会

第 1 回	期 日	5 月 29 日	
	議 案		<ul style="list-style-type: none"> ・令和 6 年度高島町共同募金委員会事業報告について ・令和 6 年度高島町共同募金委員会収支決算について ・高島町共同募金委員会運営委員の選任について ・高島町共同募金委員会審査委員の選任について
第 2 回	期 日	6 月 16 日	
	議 案		<ul style="list-style-type: none"> ・高島町共同募金委員会会長及び副会長の選任について
第 3 回	期 日	3 月 12 日	
	議 案		<ul style="list-style-type: none"> ・令和 8 年度高島町共同募金委員会事業計画(案)について ・令和 8 年度高島町共同募金委員会収支予算(案)について
第 4 回	期 日	3 月 27 日	
	議 案		<ul style="list-style-type: none"> ・高島町共同募金委員会運営委員の選任について

②共同募金運動推進会議

期 日	9月18日
協 議	・令和7年度赤い羽根共同募金運動実施要項(案)について ・令和7年度歳末たすけあい運動実施要項(案)について
参加者	各地区区長会長、民生委員児童委員協議会会長及び各支部長、福祉課長、会長、副会長、常務理事、事務局3名

③法人募金打合せ会

期 日	11月6日
内 容	・班編成について ・対象法人及び目標額

④高島町共同募金委員会審査委員会

期 日	12月16日
協 議	・令和7年度歳末たすけあい運動配分(案)について ・対象法人及び目標額

12. 連絡調整、会議

(1)東南置賜二市二町社会福祉協議会連絡会

二市二町社協連絡会議の開催なし

(2)置賜地方社会福祉協議会連絡会

①置賜地方社会福祉協議会連絡会 担当者会議(当番:米沢市社協)

期 日	8月1日
場 所	米沢市 招湯苑
参加者	事務局2名
内 容	・令和7年度共同事業について ・令和7年度各社協の事業について ・提出議題について 他

②置賜地方社会福祉協議会連絡会 職員研修会(当番:小国町社協)

期 日	10月27日～10月28日
場 所	全社協 第3～5会議室(新霞が関ビル5階)
参加者	事務局1名
内 容	・地域福祉コーディネーターリーダー研修会

③置賜三市五町社協役員研修会

期 日	10月22日
場 所	長井市 小桜館
参加者	会長、副会長、常務理事、事務局長
内 容	・県社協からの協議事項について、講演 他

(3)置賜ボランティアの輪連絡会

①ゆうゆうすくらむ促進事業置賜ボランティアの輪連絡会議(当番:南陽市社協)

期 日	7月3日
場 所	南陽市健康長寿センター
参加者	事務局1名、高島町ボランティア代表1名
内 容	・事業説明、協議 他

②ゆうゆうすくらむ促進事業置賜ボランティアの輪研修会

期 日 11月5日
場 所 宮内地区交流センター(宮内公民館)
参加者 事務局1名、ボランティア団体等5名
内 容 ・講話、グループワーク

③ゆうゆうすくらむ促進事業置賜ボランティアの輪連絡会事務局会議

期 日 2月26日
場 所 オンライン
参加者 事務局2名
内 容 ・県事業の廃止に伴う「来年度以降の活動」について 他
※今年度をもって連絡会解散を決定

(4)町内社会福祉法人の連携・協働

松風会、高畠仏教昭和会、高畠三恵会、ゆい三友、高畠町社会福祉協議会の5法人により設立された連絡会によって、公益的な取組みを実践した。

①高畠町社会福祉法人連絡会幹事会

第1回 期 日 4月21日
場 所 老人福祉センター
参加者 各法人代表7名
内 容 ・令和7年度事業計画について 他
第2回 期 日 7月31日
場 所 老人福祉センター
参加者 各法人代表6名
内 容 ・令和7年度連絡会事業について 他
第3回 期 日 10月7日
場 所 老人福祉センター
参加者 各法人代表6名
内 容 ・災害時に向けた連携協力について
・第2回「フードドライブたかはた」の実施について 他
第4回 期 日 12月10日
場 所 老人福祉センター
参加者 各法人代表10名
内 容 ・第2回「フードドライブたかはた」の実施について
・令和7年度連絡会 今後の進め方について 他
第5回 期 日 2月19日
場 所 老人福祉センター
参加者 各法人代表7名
内 容 ・第2回「フードドライブたかはた」の実施結果について
・令和7年度連絡会議の開催について 他

②高畠町社会福祉法人連絡会連絡会議

第1回 期 日 3月18日
場 所 老人福祉センター
参加者 各法人代表11名
内 容 ・令和7年度事業報告並びに決算報告について
・令和8年度事業計画(案)並びに予算(案)について 他

③高畠町社会福祉法人連絡会 地域公益活動

ア. 環境整備活動

役場エコアクションが実施されず、活動なし

イ. フードドライブたかはた

- 第1回 運動期間 7月7日～7月18日
発送作業 7月31日(対象世帯数:42世帯)
作業場所 老人福祉センター 集会室
協力 高島町社会福祉法人連絡会、高島町農業委員会有志一同、
高島町役場職員一同、ヤマト運輸(株)
- 第2回 運動期間 10月20日～11月14日
発送作業 12月10日(対象世帯数:43世帯)
作業場所 老人福祉センター 集会室
協力 高島町法人連絡会、高島ライオンズクラブ、高島町民生委員
児童委員協議会、生活協同組合協立社南陽生協組合員、ヤ
マト運輸(株)

④各種事業への参加

ア. 高島町災害ボランティアセンター設置運営訓練への参加

期 日 10月21日
場 所 老人福祉センター 集会室

⑤広報活動

ア. パンフレット作成および配布による周知活動

パンフレット設置依頼 町内社会福祉法人、町公共施設(役場、病院、各地区公民館、
図書館)町内小中高等学校 他

イ. 広報誌やホームページ等による周知活動

(5)包括的支援体制構築のための取組み

①高島町における包括的支援体制の構築に向けて、高島町重層的支援体制整備事業検討プロジェクトチーム並びにアジャイル型地域包括ケア政策共創プログラムに参加し、協議を重ねた。

期 日 7月28日、8月6日、8月21日、8月29日、9月24日、9月28日、10月29日、
10月31日、11月26日、11月28日、12月2日、12月23日、12月25日、
1月5日、1月6日、1月28日、1月29日、2月6日、2月24日、3月4日、3
月23日 計21回
場 所 高島町役場、老人福祉センター 集会室

②高島町生活困窮者自立支援会議の設置を通して、各支援団体との連携、ネットワーク構築について情報収集および検討を行った。(1-(2)に別記)

(6)高島町町制施行130周年・高島町町村合併70周年

高島町社会福祉協議会法人化60周年記念 第12回高島町社会福祉大会

期 日 11月20日
場 所 高島町文化ホール「まほら」
内 容

【社会福祉活動貢献者顕彰】 表彰者 20団体、個人 21名

被表彰者(敬称略)

社協会長特別表彰 1名

神保 一雄(上宿)

民生委員児童委員功労者 14名

直江 博美(幸町二)	加藤 美恵子(荒町)	高梨 健一(元町三)
日詰 徳雄(御入水)	渡部 一博(塩森)	木村 賢治(金原湯在家)
佐々木 一(上駄子町)	近野 俊信(桐町)	近野 久美子(入生田南)
川村 千鶴子(船橋)	鈴木 和夫(両組)	渡部 信子(川北下)
佐藤 敏朗(駅前)	鈴木 宮夫(上山崎)	

社協役員等功労者 2名

高梨 正章(弥生町) 我妻 由美子(本町)

社会福祉協助者 3名・9団体

大町二若葉サロン よこまちサロン
高島地区区長会 二井宿地区区長会
屋代地区区長会 和田地区区長会・和田地区婦人連絡協議会
糠野目地区区長会 高島町身体障がい者福祉協会
おらだの茶の間ござつとごえ 井田 廣二(大町二)
小野田 実(西館) 古山 安雄(亀岡一)

善意銀行預託者 1名・3団体

高島町民生委員児童委員協議会 高島ライオンズクラブ
カーブス南陽プラザ 佐藤 信幸(金原湯在家)

社会福祉基金協助者 1団体

羽山総合建設株式会社

共同募金協助者

○赤い羽根共同募金 5団体
置賜警備保障株式会社 ASE ジャパン株式会社
株式会社高喜工務店 三和漬物食品株式会社
みどり環境建設株式会社
○歳末たすけあい募金 2団体
株式会社セスナー・株式会社セスナー社員一同
高島町更生保護女性会

【記念講演】

テーマ『地域活性化の決め手はこれだ！「ご近所の底力・取材活動から」』
講師 フリーキャスター 堀尾正明氏

・就労支援事業所の取組み紹介、物品販売他

参加団体：太陽の家、竹とんぼ、公德会就労支援センター、ひまわり南陽

(7)第75回山形県民福祉大会

期 日 11月28日

場 所 酒田市民会館「希望ホール」

被表彰者(敬称略)

県知事表彰

社会福祉事業従事者等 井上 千春

大会会長表彰

民生委員・児童委員功労者

木村 忠広 木村 達彦 佐藤 正良
菅原 徳幸 高橋 正明 落合 雅幸

(8)令和7年度全国社会福祉大会

期 日 11月12日

場 所 浅草公会堂

被表彰者

全国社会福祉協議会会長表彰 高島町社会福祉協議会

(9)会議、研修

①法人運営に関すること

期日	内容	場所
ア. 市町村社協会長等会議		
9月26日	県社協からの協議事項について、講演 他	山形グランドホテル
イ. 市町村社協事務局長会議		
4月25日	社会福祉協議会をめぐる動向と令和7年度県社会福祉協議会の重点事業について 他	オンラインにて開催

②他団体の運営に関すること

期日	内容	場所
ア. 県社会福祉協議会評議員会 雲井常務理事(評議員受任) 第1回評議員会(決議の省略)		
5月23日	欠員に伴う理事の選任について	—
第2回評議員会		
6月27日	令和6年度事業報告について	県総合社会福祉センター及びオンラインの併用開催 ※会場にて出席
第3回評議員会		
3月26日	令和7年度収支補正予算について 他	県総合社会福祉センター及びオンラインの併用開催 ※会場にて出席
イ. 県共同募金会理事会 神保前会長(理事受任) 第260回理事会		
6月10日	令和6年度事業報告について 他	ヤマコーホール及びオンラインの併用開催 ※オンラインにて出席
ウ. 県共同募金会評議員会 小野事務局長(評議員受任) 第184回評議員会		
3月23日	令和7年度会計収支補正予算について 他	ヤマコーホール及びオンラインの併用開催 ※オンラインにて参加
エ. 県社会福祉振興会 小野事務局長(理事受任) 第47回理事会		
5月23日	令和6年度事業報告承認の件	県総合社会福祉センター及びオンラインの併用開催 ※オンラインにて参加
第48回理事会		
6月10日	会長選定の件 他	県総合社会福祉センター及びオンラインの併用開催 ※オンラインにて参加
第49理事会		
3月25日	令和8年度事業計画(案)承認の件 他	県総合社会福祉センター及びオンラインの併用開催 ※オンラインにて参加
オ. ゆい三友理事会 神保前会長(理事受任)		
6月9日	令和6年度事業報告について 他	太陽の家
カ. 高島町老人クラブ連合会総会		
5月14日	令和6年度活動報告について 他	高島町老人福祉センター
キ. 高島町手をつなぐ育成会総会		
5月18日	令和6年度事業報告並びに収支決算について 他	高島町老人福祉センター
ク. 二井宿わくわくプロジェクト総会		
4月26日	令和6年度事業報告及び決算報告について 他	二井宿地区公民館
ケ. 茶の間「わらい」総会		

5月19日	令和6年度事業報告について 他	上和田交流館
コ.高島町ボランティア婦人の会総会		
4月14日	令和6年度活動報告 他	高島町老人福祉センター

③町行政に関すること

期日	内容	場所
ア. 令和7年度高島町民生委員児童委員協議会総会		
4月25日	令和6年度活動報告 他	屋代地区公民館
イ. 町民生委員児童委員協議会視察研修		
6月26日 ～27日	視察研修	福島県双葉町 他
ウ. 町民生委員推薦会		
7月2日	民生委員推薦会の役割について	高島町役場
8月21日	民生委員・児童委員の評定及び選任について	高島町役場
10月9日	民生委員・児童委員及び主任児童委員の評定及び選任について	高島町役場
エ. 国民健康保険運営協議会		
8月27日	国民健康保険運営協議会の概要及び予定について 他	高島町役場
12月17日	高島町国民健康保険税率改正について 他	高島町役場
2月18日	令和8年度国民健康保険事業計画(案)について 他	高島町役場
オ. 第75回社会を明るくする運動高島町推進委員会		
7月1日	事業報告及び決算報告について 他	屋代地区公民館
11月17日	作文コンテスト表彰式	高島町役場
カ. 令和7年度地域ケア推進会議・生活支援体制整備事業推進協議会 島倉会長(委員受任)		
10月22日	地域包括ケアシステムの現状について 他	高島町役場
3月18日	地域包括ケアシステム構築の進捗状況 他	高島町役場
キ. 介護保険運営協議会・地域密着型サービス運営委員会・地域包括支援センター運営協議会 高橋居宅介護支援室長(委員受任)		
8月26日	高島町地域包括支援センターの事業報告について 他	高島町役場
2月17日	令和8年度高島町介護保険特別会計事業勘定予算(案)について 他	高島町役場
ク. 町民憲章推進協議会 島倉会長(委員受任)		
総会		
9月25日	令和6年度事業報告及び決算報告について 他	高島町役場
役員会		
9月25日	協議会役員の改選について	高島町役場
10月14日	作文コンクールの最終審査について 他	高島町役場
ケ. 町交通安全対策協議会		
町交通安全対策協議会総会		
5月26日	令和6年度事業報告・決算報告について 他	屋代地区公民館
コ. 町交通安全対策推進会議		
7月3日	夏の安全県民運動実施計画について 他	屋代地区公民館
8月22日	秋の交通安全県民運動実施計画について 他	高島町役場
3月19日	春の交通安全県民運動実施計画について	屋代地区公民館
サ. 令和7年度子ども・子育て会議		
12月1日	こども誰でも通園制度について 他	高島町役場
3月26日	特定教育・保育施設の利用定員について 他	高島町役場
シ. 町再犯防止推進協議会 島倉会長(委員受任)		
10月21日	高島町再犯防止推進計画について 他	高島町役場
12月22日	高島町再犯防止推進計画(案)について 他	高島町役場

ス. 令和7年度高島町スポーツ推進審議会		
7月14日	スポーツ推進計画の進捗状況について 他	高島町役場
3月12日	令和7年度町スポーツ事業実績について 他	高島町役場
セ. 高島町地域公共交通活性化協議会		
10月31日	高島町地域公共交通活性化協議会について	屋代地区公民館
1月28日	高島町地域公共交通計画(修正案)について	屋代地区公民館
ソ. その他		
6月24日	戦没者追悼式	文化ホールまほら
11月3日	町合同式典	文化ホールまほら

④地域福祉に関すること

期日	内容	場所
ア. 令和7年度市町村社協地域福祉・ボランティア担当者会議		
6月19日	基調説明、講義、グループ討議 他	山形県自治会館
イ. 生活支援コーディネーター養成 Zoom オンライン研修		
5月16日	制度の理解、支え合える地域づくりの視点～主体形成と自治～	オンラインにて開催
5月26日	「支え合う地域」とは～地域住民のモチベーションがUPする～	オンラインにて開催
6月6日	地域の暮らしを知るアセスメント～地域への入り方、地域資源の発見～	オンラインにて開催
6月17日	生活支援コーディネーター(地域支え合い推進委員)の役割と活動の理解	オンラインにて開催
6月30日	生活支援コーディネーター(地域支え合い推進委員)のための地域マネジメント	オンラインにて開催
7月31日	地域資源の見える化、「資源の発掘」講座の開き方	オンラインにて開催
8月8日	発掘した地域資源の次の展開	オンラインにて開催
8月29日	住民と共につくる～地域が元気になる協議体の進め方～	オンラインにて開催
9月29日	地域資源の見える化、広報誌の活かし方	オンラインにて開催
ウ. 共同募金会計ソフト研修会		
9月9日	ソフトの機能及び基本操作について 他	オンラインにて開催
エ. 市町村共同募金委員会担当職員会議		
9月18日	令和7年度共同募金運動について 他	オンラインにて開催
オ. おきたま「ともいき」フェスティバル～「地域で共に生きる」とは？地域とのつながりは多種多様！～		
11月17日	リレートーク	南陽市交流プラザ「蔵楽」
カ. 地域共生社会推進会議「つながりや支え合いで孤独・孤立を防止する」		
2月27日	基調講演、分科会	天童ホテル
キ. 令和7年度・8年度共同募金運動に関する説明会		
3月5日	令和7年度共同募金運動について 他	オンラインにて開催

⑤総務に関すること

期日	内容	場所
ア. 社会保険制度説明会		
6月19日	算定基礎届の作成時の注意点 他	長井市民文化会館
イ. 令和7年度置賜地区社会保険委員会南陽支部総会ならびに研修会		
7月4日	健康づくり事業とマイナ保険証について	南陽市赤湯公民館
ウ. 令和7年度市町村社会福祉協議会総務担当者会議		
10月15日	コンプライアンスとリスク管理の重要性と実践のポイントについて	山形県産業創造支援センター
エ. 令和7年度社会保険事務講習会		
10月24日	健康保険の給付に関する取扱いの変更点について 他	伝国の杜置賜文化ホール
オ. 令和7年度置賜地区社会保険委員会支部研修会		

11月12日	事業所調査における指摘事項の事例及びオンラインサービスについて	南陽市民体育館
カ. 令和7年度置賜地区社会保険委員会研修会		
3月13日	新料率・健診・電子申請等について	グランドホクヨウ

⑥その他

期日	内容	場所
ア. 安全運転管理者講習会		
8月20日	安全運転管理者講習会	シェルターなんようホール
8月22日	副安全運転管理者講習会	シェルターなんようホール

13. 地域福祉活動計画の推進

(1)地域福祉活動計画の進捗管理と評価

第5次地域福祉計画の進捗管理及び評価を行った。

- ・地域福祉委員会の開催(法人管理運営に別記)

(2)高島町福祉のまちづくり推進委員会

①推進委員会

第1回	期日	5月20日
	場所	高島町老人福祉センター
	内容	・令和6年度個別事業実施・評価について ・令和6年度重点プロジェクトについて ・生活支援体制整備事業実施方針について 他
第2回	期日	9月30日
	場所	高島町老人福祉センター
	内容	・重点プロジェクト上期の進捗状況について ・地区福祉活動プランについて 他
第3回	期日	3月3日
	場所	高島町役場
	内容	・令和7年度施策の取組状況について ・令和7年度重点プロジェクト取組状況及び令和8年度の予定について ・地区福祉活動プランについて ・令和8年度「重層的支援体制整備事業」の実施について 他

②地域福祉委員会による協議(法人管理運営に別記)

第1回	期日	2月25日
	場所	高島町老人福祉センター
	内容	・第5次地域福祉活動計画の評価について ・令和8年度事業計画(素案)について

(3)地域福祉活動計画の広報

計画の周知を図るため、広報を行った。

広報誌:社協たかはた 地域福祉活動計画の各事業の実施状況の記事掲載

136号 花いっぱい運動、生活支援体制整備事業 等

137号 災害ボランティアセンター設置・運営訓練、社会福祉法人連絡会 等

138号 小地域見守りネットワーク、清拭布をおくる運動 等

ホームページ 第5次地域福祉計画・地域福祉活動計画全頁掲載
地域福祉活動計画の各事業の実施状況の記事掲載

令和7年度善意銀行預託、払出状況

預託 44 件 (金銭預託 11 件 181,231 円)
 払出 10 件 (金銭払出 1 件 △ 26,236 円)

受 付		預託 払出	口座	金額	受付 区分	内 容	氏 名	指定(払出)先
月日	番号							
4月1日	8186	預託	金銭	4,255	一般	金4,255円 一円玉募金 福祉のために寄付	永居福寿会	
4月3日	8187	預託	物品		一般	清拭布35枚 福祉のために寄付	中和田東部ゆきわり草の会	
4月8日	8188	預託	物品		一般	清拭布43枚 福祉のために寄付	下和田北コスモス会	
4月14日	8189	預託	金銭	10,000	一般	金10,000円 福祉のために寄付	ヘアサロンすみれ 細谷照信	
4月23日	8190	預託	物品		一般	清拭布100枚 福祉のために寄付	高島町更生保護女性会 二井宿地区	
6月12日	8191	預託	物品		一般	清拭布18枚 福祉のために寄付	大町一女性部	
6月11日	8192	預託	物品		指定	米20kg フードドライブたかはたへ指定寄付	高島町農業委員会 黒田雅幸	高島町社会福祉法人連絡会「フードドライブたかはた」
6月11日	8193	払出	物品		指定	上記指定のため払出	高島町農業委員会 黒田雅幸	高島町社会福祉法人連絡会「フードドライブたかはた」
6月16日	8194	預託	物品		一般	清拭布428枚 タオル223枚 その他5枚 福祉のために寄付	和田地区区長会 婦人連絡協議会	
6月17日	8195	預託	物品		指定	米10kg フードドライブたかはたへ指定寄付	高島町農業委員会 山田文則	高島町社会福祉法人連絡会「フードドライブたかはた」
6月17日	8196	払出	物品		指定	上記指定のため払出	高島町農業委員会 山田文則	高島町社会福祉法人連絡会「フードドライブたかはた」
6月24日	8197	預託	物品		指定	米46kg フードドライブたかはたへ指定寄付	高島町農業委員会 山口令和	高島町社会福祉法人連絡会「フードドライブたかはた」
6月24日	8198	払出	物品		指定	上記指定のため払出	高島町農業委員会 山口令和	高島町社会福祉法人連絡会「フードドライブたかはた」
7月4日	8199	預託	物品		一般	清拭布104枚 タオル100枚 福祉のために寄付	二井宿地区 区長会	
7月8日	8200	預託	物品		一般	清拭布97枚 タオル690枚 その他16枚 福祉のために寄付	糠野目地区 区長会	
7月14日	8201	預託	物品		一般	清拭布27枚 福祉のために寄付	つくしんぼの会	
7月18日	8202	預託	物品		一般	清拭布500枚 タオル997枚 福祉のために寄付	高島地区 区長会	
7月23日	8203	預託	物品		指定	食料品416点 フードドライブたかはたへ指定寄付	高島町役場職員一同	高島町社会福祉法人連絡会「フードドライブたかはた」
7月23日	8204	払出	物品		指定	上記指定のため払出	高島町役場職員一同	高島町社会福祉法人連絡会「フードドライブたかはた」
8月28日	8205	預託	金銭	50,000	指定	金50,000円 発電機購入資金として社会福祉協議会へ指定寄付	高島ライオンズクラブ	
9月17日	8206	預託	金銭	10,000	一般	金10,000円 福祉のために寄付	(有)永和軒 会長 加藤栄治	

10月14日	8207	預託	物品		一般	米210kg 福祉のために寄付	佐藤 信幸	
10月17日	8208	預託	金銭	4,495	一般	金4,495円 一円玉募金 福祉のために寄付	匿名	
10月22日	8209	預託	金銭	56,448	一般	金56,448円 福祉のために寄付	高島町陶芸同好会	
10月24日	8210	預託	物品		一般	タオル158枚 その他55枚 福祉のために寄付	匿名	
10月27日	8211	預託	物品		一般	タオル24枚 福祉のために寄付	匿名	
10月29日	8212	預託	物品		一般	清拭布200枚 福祉のために寄付	高島町身体障がい者福祉協議会	
11月4日	8213	預託	物品		一般	タオル23枚 福祉のために寄付	高島地区交通安全OB友の会	
11月27日	8214	預託	物品		指定	食料品208点 米13kg フードドライブたかはたへ指定寄付	高島町民生委員児童委員協議会	高島町社会福祉法人連絡会「フードドライブたかはた」
11月27日	8215	払出	物品		指定	上記指定のため払出	高島町民生委員児童委員協議会	高島町社会福祉法人連絡会「フードドライブたかはた」
11月7日	8216	預託	物品		指定	車椅子1台 清拭布33枚 タオル27枚 社会福祉協議会事業へ指定寄付	高島町民生委員児童委員協議会	高島町社会福祉協議会
11月7日	8217	払出	物品		指定	上記指定のため払出	高島町民生委員児童委員協議会	高島町社会福祉協議会
11月11日	8218	預託	物品		指定	食料品259点 フードドライブたかはたへ指定寄付	生活協同組合協立社 南陽生協組合	高島町社会福祉法人連絡会「フードドライブたかはた」
11月13日	8219	払出	物品		指定	上記指定のため払出	生活協同組合協立社 南陽生協組合	高島町社会福祉法人連絡会「フードドライブたかはた」
11月25日	8220	預託	金銭	30,000	一般	金30,000円 学園祭売上金を福祉のために寄付	高島高校1年1組	
11月25日	8221	預託	物品		一般	清拭布50枚 福祉のために寄付	本町なかよしサロン	
11月25日	8222	預託	物品		一般	清拭布55枚 福祉のために寄付	JA山形おきたま女性部糠野目班	
11月25日	8223	預託	金銭	1,250	一般	金1,250円 一円玉募金 福祉のために寄付	匿名	
11月27日	8224	預託	物品		指定	食料品595点 フードドライブたかはたへ指定寄付	高島ライオンズクラブ	高島町社会福祉法人連絡会「フードドライブたかはた」
11月27日	8225	払出	物品		指定	上記指定のため払出	高島ライオンズクラブ	高島町社会福祉法人連絡会「フードドライブたかはた」
12月12日	8226	預託	物品		一般	清拭布63枚 福祉のために寄付	更生保護女性会 屋代支部	
12月16日	8227	預託	物品		一般	清拭布82枚 タオル516枚 福祉のために寄付	屋代地区 区長会	
12月22日	8228	払出	物品		指定	清拭布2,280枚 タオル3,150枚	町民	特養施設3施設 介護保険関係施設7施設 障がい者施設1施設 就労B型事業所2施設
1月19日	8229	預託	物品		一般	清拭布36枚 福祉のために寄付	サークル「フレンズ」	
1月26日	8230	預託	金銭	4,563	一般	金4,563円 一円玉募金 福祉のために寄付	弥生町老人クラブ	

1月26日	8231	預託	物品		一般	清拭布60枚 タオル3枚 その他3枚 福祉のために寄付	保健友の会	
2月9日	8232	預託	金銭	10,000	一般	金10,000円 福祉のために寄付	匿名	
2月19日	8233	預託	物品		一般	食料品212点 福祉のために寄付	カーブス南陽プラザ	
2月26日	8234	預託	物品		一般	タオル76枚 福祉のために寄付	高島町商工会女性部	
3月10日	8235	預託	物品		一般	タオル256枚 福祉のために寄付	高島ライオンズクラブ	
3月23日	8236	預託	物品		一般	清拭布250枚 福祉のために寄付	高島ボランティア婦人の会	
3月25日	8237	預託	物品		一般	清拭布200枚 福祉のために寄付	匿名	
3月27日	8238	預託	金銭	220	一般	金220円 善意の箱への寄付分		
3月27日	8239	払出	金銭	△ 26,236	一般	法人運営・一般事業サービス区分へ 金26,236円 食糧支援事業食糧購入 費用として払出金		

令和7年度訪問介護事業実績

1.介護保険介護度別利用者数<介護新規契約数: 34件 契約解除数: 47件 予防新規契約数: 8件 契約解除数 6件>

介護度	4月									5月									
	対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	
利用者数	0	9	6	19	12	12	8	5	71	0	9	6	22	12	12	5	5	71	
回数	0	35	27	250	243	230	227	174	1,186	0	34	25	256	240	269	143	196	1,163	
報酬額	① 15 200,030			② 56 3,353,303							① 15 197,969			② 56 3,283,318					

介護度	6月									7月									
	対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	
利用者数	0	8	6	21	13	12	6	6	72	0	7	6	21	13	14	3	7	71	
回数	0	27	27	268	210	271	121	208	1,132	0	27	28	279	224	302	78	244	1,182	
報酬額	① 14 185,846			② 58 3,316,225							① 13 173,660			② 58 3,444,117					

介護度	8月									9月									
	対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	
利用者数	0	7	7	20	14	14	5	6	73	1	7	7	18	14	14	6	7	74	
回数	0	25	32	244	210	278	82	223	1,094	4	28	36	260	214	282	87	223	1,134	
報酬額	① 14 197,915			② 59 3,174,917							① 15 212,117			② 59 3,261,481					

介護度	10月									11月									
	対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	
利用者数	1	7	7	17	19	13	6	6	76	1	8	7	17	18	13	6	5	75	
回数	5	29	41	266	281	265	115	182	1,184	4	25	35	236	255	234	113	150	1,052	
報酬額	① 15 227,123			② 61 3,358,003							① 16 235,786			② 59 2,977,438					

介護度	12月									1月									
	対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	
利用者数	1	8	8	15	16	14	9	5	76	1	8	9	15	16	10	10	6	75	
回数	4	33	47	234	218	223	172	153	1,084	4	30	51	213	210	110	196	147	961	
報酬額	① 17 258,061			② 59 3,054,216							① 18 268,051			② 57 2,691,903					

介護度	2月									3月									
	対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	
利用者数	1	7	8	15	16	9	10	4	70	1	7	9	17	12	7	12	4	69	
回数	4	26	39	180	187	109	204	115	864	4	28	53	217	214	108	279	127	1,030	
報酬額	① 16 235,282			② 54 2,550,943							① 17 261,166			② 52 3,021,799					

年 間 実 績										
介護度	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	
利用者数	7	92	86	217	175	144	86	66	873	
回数	29	347	441	2,903	2,706	2,681	1,817	2,142	13,066	
時間(h:m)	28:40	299:55	439:17	1922:23	1620:07	1501:56	951:15	1197:46	7961:19	
構成比	0.8%	10.5%	9.9%	24.9%	20.0%	16.5%	9.9%	7.6%	100%	
報酬額	① 185 件 2,653,006 円			② 688 件 3,487,663 円			合計 873 件 40,140,669 円			

<補足>「報酬額①」・・・介護予防(事業対象者・要支援1～2) 「報酬額②」・・・介護保険(要介護1～5)

介護報酬額は個人負担を除く

令和7年度障害福祉サービス事業実績

2.障害福祉種別利用者数(新規契約数: 2件 契約解除数: 2件)

月	4月				5月			
種別	身体	知的	精神	計	身体	知的	精神	計
利用者数	4	0	2	6	4	0	2	6
回数	57	0	11	68	58	0	11	69
時間(h:m)	56:30	0:00	11:00	67:30	57:30	0:00	11:00	68:30
報酬額	241,190	0	25,858	267,048	243,660	0	25,613	269,273

月	6月				7月			
種別	身体	知的	精神	計	身体	知的	精神	計
利用者数	4	0	2	6	4	0	2	6
回数	57	0	13	70	58	0	15	73
時間(h:m)	56:30	0:00	13:00	69:30	57:30	0:00	15:00	72:30
報酬額	243,770	0	30,286	274,056	246,240	0	34,231	280,471

月	8月				9月			
種別	身体	知的	精神	計	身体	知的	精神	計
利用者数	4	0	1	5	4	0	1	5
回数	57	0	3	60	56	0	5	61
時間(h:m)	56:30	0:00	3:00	59:30	55:30	0:00	5:00	60:30
報酬額	243,780	0	6,651	250,431	238,720	0	11,088	249,808

月	10月				11月			
種別	身体	知的	精神	計	身体	知的	精神	計
利用者数	4	0	1	5	4	0	2	6
回数	59	0	8	67	34	0	7	41
時間(h:m)	59:00	0:00	8:00	67:00	36:00	0:00	2:00	38:00
報酬額	247,250	0	17,856	265,106	140,380	0	35,716	176,096

月	12月				1月			
種別	身体	知的	精神	計	身体	知的	精神	計
利用者数	3	0	3	6	3	0	3	6
回数	39	0	17	56	37	0	16	53
時間(h:m)	38:30	0:00	17:00	55:30	36:30	0:00	16:00	52:30
報酬額	149,240	0	62,197	211,437	141,730	0	60,094	201,824

月	2月				3月			
種別	身体	知的	精神	計	身体	知的	精神	計
利用者数	3	0	3	6	3	0	3	6
回数	41	0	15	56	51	0	21	72
時間(h:m)	38:30	0:00	15:00	53:30	45:30	0:00	21:00	66:30
報酬額	154,520	0	57,880	212,400	231,730	0	38,915	270,645

年 間 実 績				
種別	身体	知的	精神	合計
利用者数	44	0	25	69
回数	604	0	142	746
時間(h:m)	594:00	0:00	137:00	731:00
報酬額	2,522,210円	0円	406,385円	2,928,595円

<補足>

介護報酬額は、個人負担を除く。

令和 7 年度居宅介護支援事業実績

1. 要介護度別利用者数 <介護新規契約数:32件 契約解除数:22件 予防新規契約数:1件 契約解除数:17件>

月	4月								5月								6月								
	介護度	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
保険	12	13	54	42	18	14	6	159	14	15	54	38	19	16	7	163	11	15	52	39	21	16	6	160	
公費								0								0									0
計	12	13	54	42	18	14	6	159	14	15	54	38	19	16	7	163	11	15	52	39	21	16	6	160	
支援費	① 110,500		② 2,182,630						① 137,180		② 2,201,380						① 120,920		② 2,205,130						

月	7月								8月								9月								
	介護度	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
保険	8	12	49	39	21	12	8	149	7	13	47	36	21	12	7	143	7	14	44	36	20	12	7	140	
公費								0								0									0
計	8	12	49	39	21	12	8	149	7	13	47	36	21	12	7	143	7	14	44	36	20	12	7	140	
支援費	① 88,400		② 1,972,860						① 100,400		② 1,886,570						① 98,820		② 1,939,080						

月	10月								11月								12月								
	介護度	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
保険	7	14	46	36	21	13	8	145	5	15	47	31	22	13	6	139	4	15	45	31	20	16	6	137	
公費								0								0									0
計	7	14	46	36	21	13	8	145	5	15	47	31	22	13	6	139	4	15	45	31	20	16	6	137	
支援費	① 92,820		② 1,916,660						① 94,400		② 1,827,460						① 89,980		② 1,802,280						

月	1月								2月								3月								
	介護度	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
保険	4	15	46	31	17	17	7	137	3	15	44	29	19	17	6	133	3	14	44	26	20	17	6	130	
公費								0								0									0
計	4	15	46	31	17	17	7	137	3	15	44	29	19	17	6	133	3	14	44	26	20	17	6	130	
支援費	① 83,980		② 1,829,370						① 79,560		② 1,781,850						① 75,140		② 1,763,920						

年 間 実 績									
介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	
保険	85	170	572	414	239	175	80	1735	
公費	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	85	170	572	414	239	175	80	1735	
構成比	4.9%	9.9%	33.2%	24.0%	13.9%	10.2%	4.6%	100.6%	
支援費	① 255 件		1,172,100 円		② 1,480 件		23,309,190 円		合計 1,735 件 24,481,290 円

2. 要介護認定調査・実態調査実績

認定実績	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	件数	4	4	0	0	0	0	0
	受託金	13,408	13,408	0	0	0	0	0

<補足>
「保険」…介護保険費
「公費」…生活保護費
「支援費①」…
介護予防・総合事業
「支援費②」…
介護保険(要介護1～5)

認定実績	月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	件数	0	1	0	0	0	9 件
	受託金	0	3,300	0	0	0	30,116 円

※12月は実態調査実績

令和 7 年度 介護予防・日常生活支援総合事業(通所型サービスA事業)実績

対象者・介護度別利用者数 <新規契約数 11件 契約解除数 14件 >

月	4月				5月			
対象者	事業対象者	要支援1	要支援2	計	事業対象者	要支援1	要支援2	計
利用者数	26	10	6	42	25	10	5	40
報酬額	760,380				706,974			

月	6月				7月			
対象者	事業対象者	要支援1	要支援2	計	事業対象者	要支援1	要支援2	計
利用者数	27	9	5	41	25	10	3	38
報酬額	720,069				650,760			

月	8月				9月			
対象者	事業対象者	要支援1	要支援2	計	事業対象者	要支援1	要支援2	計
利用者数	24	10	3	37	24	10	4	38
報酬額	631,551				631,794			

月	10月				11月			
対象者	事業対象者	要支援1	要支援2	計	事業対象者	要支援1	要支援2	計
利用者数	26	10	5	41	25	10	6	41
報酬額	695,076				757,032			

月	12月				1月			
対象者	事業対象者	要支援1	要支援2	計	事業対象者	要支援1	要支援2	計
利用者数	23	10	7	40	24	7	6	37
報酬額	744,720				682,080			

月	2月				3月			
対象者	事業対象者	要支援1	要支援2	計	事業対象者	要支援1	要支援2	計
利用者数	23	8	7	38	25	8	7	40
報酬額	708,756				744,450			

年 間 実 績				
対象者	事業対象者	要支援1	要支援2	合計
利用者数	297	112	64	473
構成比	62.8%	23.7%	13.5%	100.0%
報酬額	8,433,642円			

<補足>

報酬額は個人負担を除く